

【営繕職員及び保全担当者用】

(令和7年4月 本文内にコメントを追記)

官庁施設情報管理システム (BIMMS-N)を活用した 個別施設計画策定・運用マニュアル

平成27年10月策定
令和4年 2月改訂

国土交通省 大臣官房官庁営繕部
計画課 保全指導室

目次

第1 目的及び個別施設計画の構成	
1. 1 背景及び目的3
1. 2 施設管理者の取組5
1. 3 個別施設計画の構成	
① 保全台帳7
② 中長期保全計画9
1. 4 官庁施設情報管理システム (BIMMS-N)の概要10
第2 保全台帳の作成	
2. 1 点検記録情報の管理12
2. 2 修繕履歴情報の管理18
第3 中長期保全計画の作成・更新	
3. 1 中長期保全計画の作成27
3. 2 施設固有情報を反映しカスタマイズ32
3. 3 中長期保全計画の更新46
3. 4 中長期保全計画の集計54

第1 目的及び個別施設計画の構成

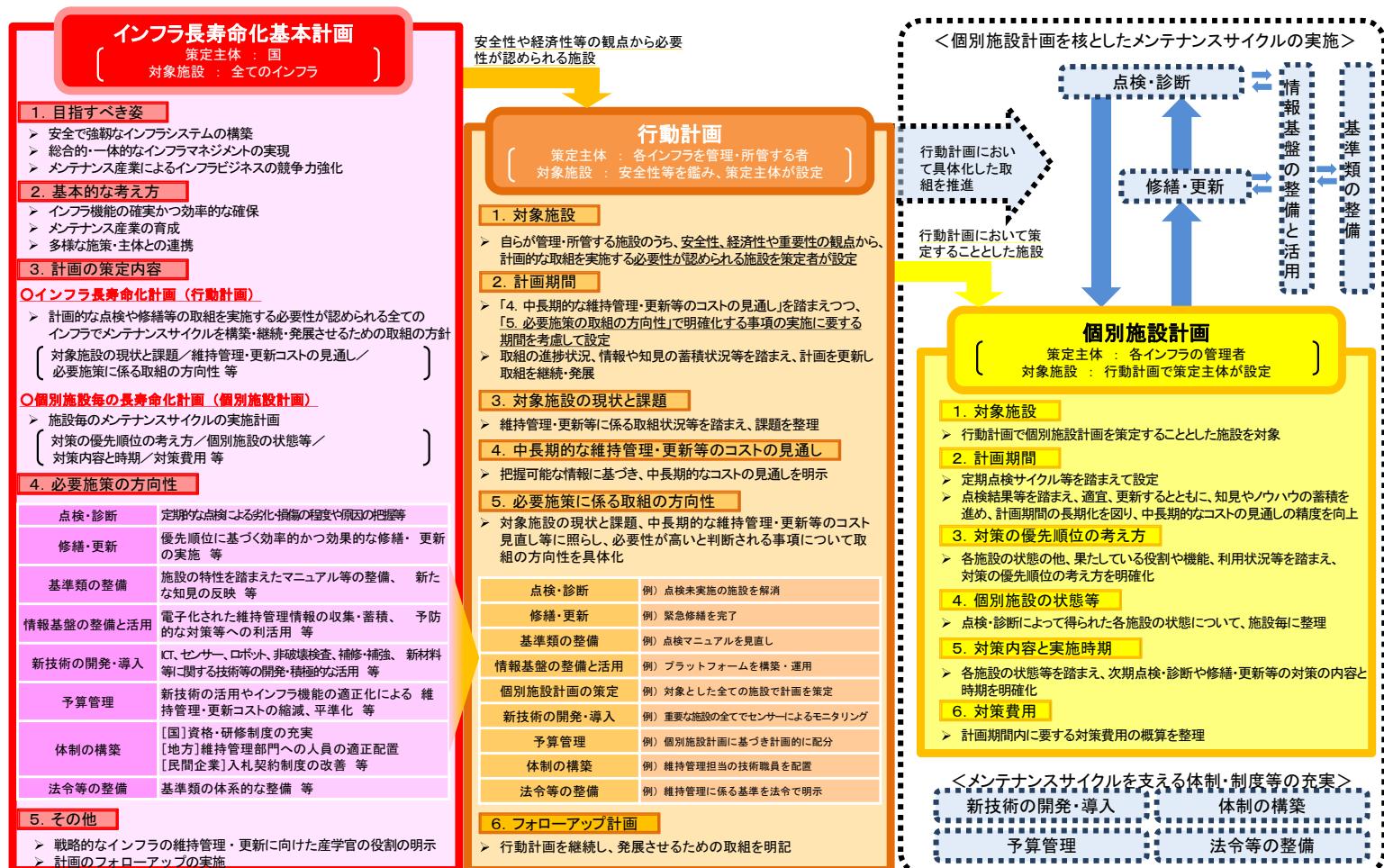
1. 1 背景及び目的

- 我が国の社会資本は、今後急速に老朽化することが見込まれ、また、少子高齢化による人口減少時代を迎える中、財政状況はますます厳しくなることが予想されます。
- このような状況の中、国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図るとともに、維持管理・更新等に係る産業の競争力を確保するための方向性を示すものとして、平成25年11月、「インフラ長寿命化基本計画」が策定されました。
- 基本計画において、各インフラを管理・所管する者が平成28年度までに行動計画を策定すること、各インフラの管理者が令和2年頃までに個別施設計画を策定することとされています。

インフラ長寿命化基本計画等の体系(イメージ)

概要及び本文は以下のページにあります。

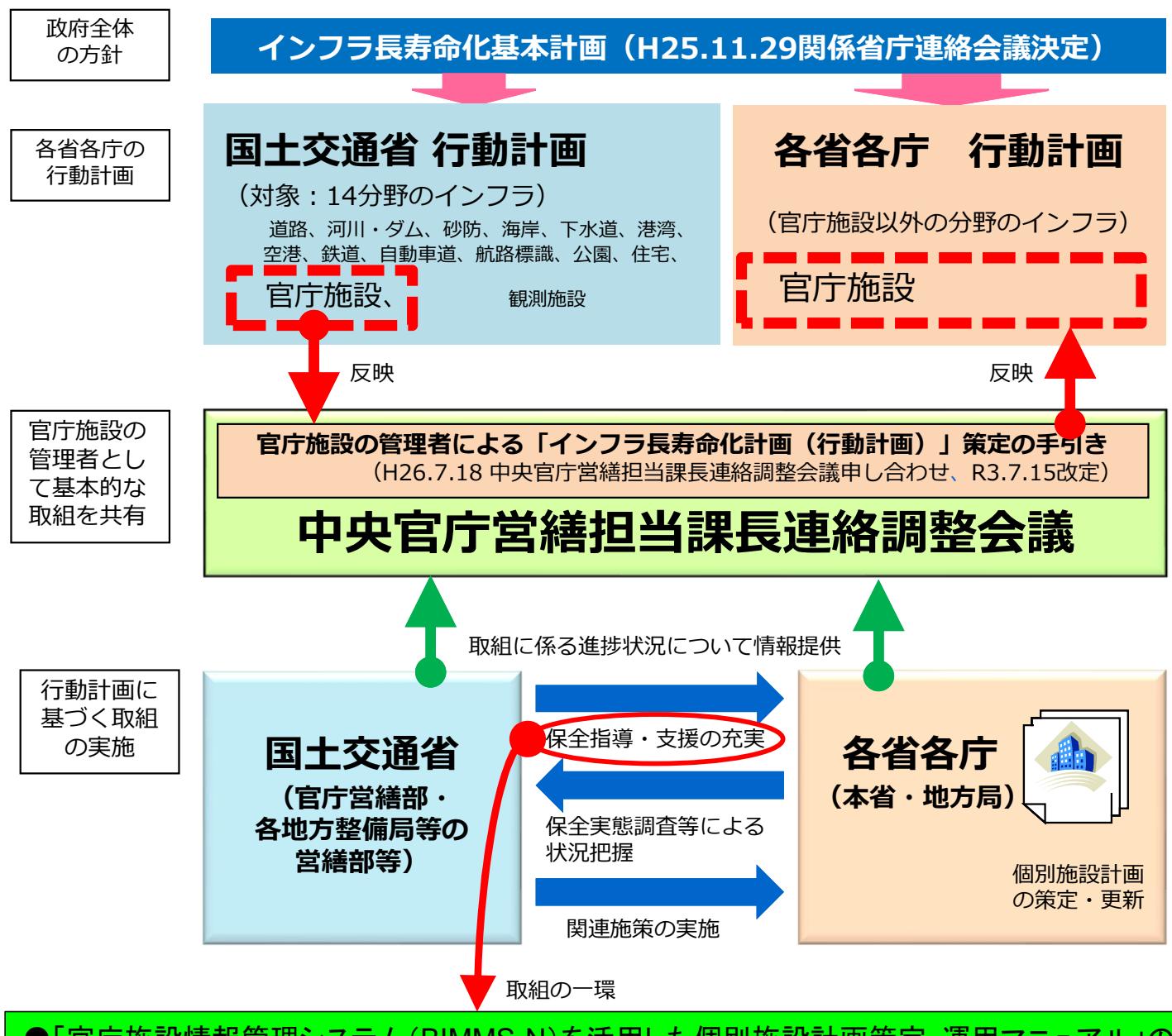
http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/infra_roukyuuka/index.html



1. 1 背景及び目的

- 本マニュアルは、行動計画に基づき策定する個別施設計画について、「官庁施設情報管理システム(BIMMS-N)」を活用した作成例を示すことにより、各省各庁による個別施設計画作成を支援することを目的としています。
- なお、BIMMS-Nによらず個別施設計画を策定している場合は、改めてBIMMS-Nで作成する必要はありません。
- 本マニュアルは、「官庁施設における長寿命化計画に関する連絡調整会議」を通じた技術支援の一環として作成したものです。

官庁施設分野におけるインフラ長寿命化計画の推進体制



1. 2 施設管理者の取組

- 「官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画(行動計画)」策定の手引き」(中央官庁営繕担当課長連絡調整会議申し合わせ)において、借受施設を除くすべての官庁施設※¹について、令和7年度までに個別施設計画を策定・更新を推進することとなっています。
- 施設管理者は、策定した個別施設計画に基づき、戦略的な維持管理・更新等を推進していく必要があります。

※1 建築基準法第12条第2項及び官公庁施設の建設等に関する法律第12条第1項に規定する定期点検の対象施設。

官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画(行動計画)」策定の手引き(概要)

概要及び本文は以下のページにあります。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000008.html

- (1) 対象施設 すべての官庁施設。ただし、借受施設を除く。
(2) 計画期間 2025年度(令和7年度)までを目安とする。
(3) 必要施策に係る取組の方向性
・下表に示す8施策について、共通して実施する取組を記載。
・取組は、国交省の行動計画(官庁施設分野)をベースにしており、4施策については、同一指標を設定(※)。
・施設の特殊性等の特別な事情がある場合には、本手引きによらずに行動計画を策定することができるが、次の内容は最大限尊重。

1. 点検・診断／修繕・更新 (※)良好な施設の割合(90%以上を維持)	5. 新技術の開発・導入
2. 基準類等の充実	6. 予算管理
3. 情報基盤の整備と活用 (※)官庁施設情報管理システムへの情報の登録 (100%を維持)	7. 体制の構築 (※)施設保全責任者の設置(100%を維持)
4. 個別施設計画の策定・充実 (※)計画の策定・更新率 (R7年度:100%)	8. 法令等の整備

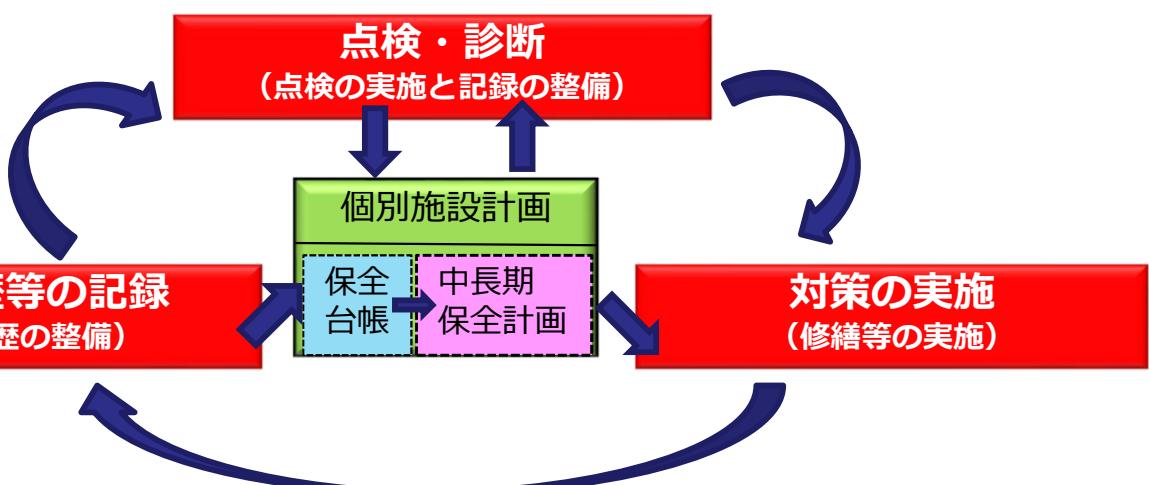
- (4) フォローアップ計画 フォローアップの詳細は、別途、官庁施設における長寿命化計画に関する連絡調整会議において定める。

1. 3 個別施設計画の構成

- 個別施設計画は、個別施設毎のメンテナンスサイクルの実施計画として、「対策の優先順位の考え方」、「個別施設の状態等」、「対策内容と時期」、「対策費用」等を記載したものです。
- 官庁施設における個別施設計画は、「保全台帳」と「中長期保全計画」で構成します。(必要に応じて、機能転換・用途変更、複合化・集約化、廃止・撤去、耐震化等の必要な対策を追加)

個別施設計画を核としたメンテナンスサイクルの構築

計画的かつ効率的な修繕等の実施によって、官庁施設の長寿命化を図り、トータルコストの縮減・平準化を実現



官庁施設における個別施設計画

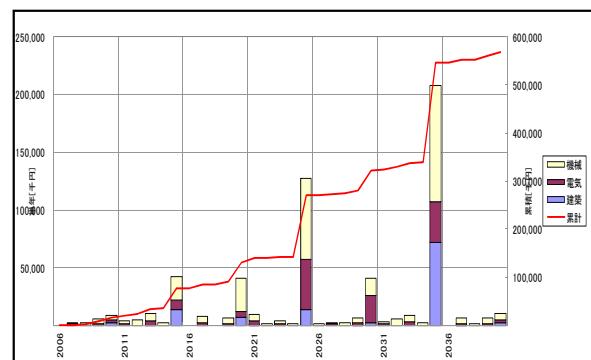
保全台帳

- 点検履歴（点検記録）
- 修繕履歴

点検記録	
	点検・確認項目
1	□.....
2	□.....
3	□.....
4	□.....
5	□.....
6	□.....
7	□.....

中長期保全計画

- 施設の運用段階における保全（修繕）の実施内容、予定年度、概算額に係る計画

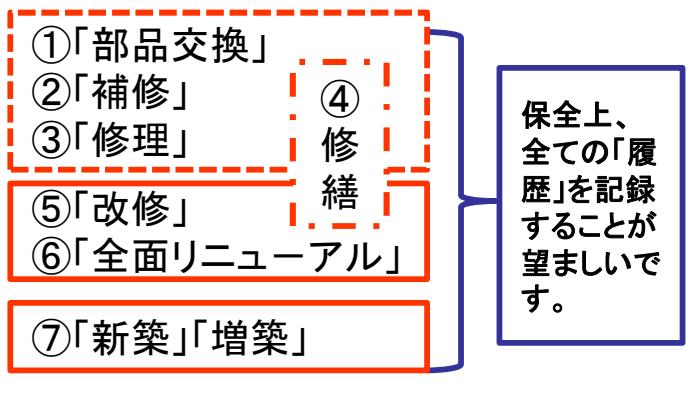


1. 3① 保全台帳

活用方法

- 法定点検や支障がない状態の確認の結果を記録した点検記録から、施設の状態を踏まえた次期の改修(修繕)等の時期を想定することができます。
- 修繕の内容や金額を記録した修繕履歴を反映することで実態に合った中長期保全計画を作成することができ、効率的な保全(修繕)の実施に役立ちます。

「修繕履歴」として記録する対象



○計画的な改修が必要で多額の費用を要する「主要な部位・設備の工事履歴」は確実に記録しておくことが重要です。

保全台帳の主な活用内容

	活用内容
1. 施設の現状把握	<ul style="list-style-type: none">① 施設の現状把握(経年や修繕頻度による老朽度の推測)② 工事受注者の把握③ 改修(修繕)工事の企画・立案にあたっての現状把握(2. ①と重複)④ 改修(修繕)設計にあたっての現状把握
2. 次期の改修(修繕)時期の想定	<ul style="list-style-type: none">① 営繕工事の企画・立案への活用② 中長期保全計画作成への活用 (3. ①と重複)③ 次期の改修(修繕)時期の想定④ 施設特別整備要求の添付資料
3. 適正な保全・長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none">① 個別施設計画として位置づけ

【保全台帳】修繕履歴

【BIMMS-Nによる修繕履歴情報管理】
主要な部位・設備の工事履歴 (上記④～⑦ 100万円以上)

日常の維持管理、補修等の履歴
(上記①～④ 100万円未満) ※(BIMMS-Nへの入力も可)

【保全台帳】点検及び確認履歴

【BIMMS-Nによる点検記録情報管理】
法定点検の履歴
支障がない状態の確認履歴

1. 3① 保全台帳

様式の取扱いについては以下のページをご覧ください。
http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk3_000002.html

作成例(点検記録) (保全台帳様式2)

点検及び確認記録							保全台帳 様式 2		
情報管理ID : 0000018367									
施設名称 : 【講習会用】(国交大研修) 庁舎 (1班)									
【注意事項】 ・以下の表に入力された点検内容をシステムにインポートします。 ・「点検・確認項目」が空欄になっている行が存在するとエラーとなり、以下の表すべてがインポートされません。 ・「関係法令」「次回点検実施年月」は空欄のままで結構です（インポートするとシステム上自動で入力されます）。 ・シートを追加・削除しないでください。また、シート名を編集しないでください。 ・様式に列を追加しないでください。									
点検・確認項目 【選択】		関係法令 【記入不要】	対象の有無 (有:○、無:✗) 【選択】	点検周期 【選択】	最終点検 実施年月 【選択】	次回点検 実施年月 【記入不要】	実施結果 【選択】	問題の内容 【自由記述】	備考 【自由記述】
1 建築物の敷地及び構造の点検	建築法第112条 官公法第112条	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	・外壁タイルに一部浮きがある。		
2 建築物の敷地及び構造の点検	建築法第112条 官公法第112条	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	・外壁タイルに一部浮きがある。		
3 建築物の敷地及び構造の点検	建築法第112条 官公法第112条	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	・外壁タイルに一部浮きがある。		
4 異降機の点検	建基法第112条 人事院10-4第32条 建基法第112条 人事院10-4第32条	○	1年	2021年2月	2022年2月	問題あり	異降機の問題	昇降機の点検	
5 異降機の点検	建基法第112条 人事院10-4第32条 建基法第112条 人事院10-4第32条	○	1年	2021年2月	2022年2月	問題あり	異降機の問題	昇降機の点検	

↑ 点検・確認項目 ↑ 点検実施年月(最終、次回) ↑ 点検結果

作成例(修繕履歴) (保全台帳様式3)

修繕履歴					
情報管理ID : 0000018367					
施設名称 : 【講習会用】(国交大研修) 庁舎 (1班)					
【注意事項】 ・以下の表に入力された修繕履歴をシステムにインポートします。 ・実施年月は1900年1月から2999年12月までとします。					
実施年月	件名	発注者	修繕内容	金額 (円)	受注者
1990年 1月	エレベーター設置工事	国土交通省営繕部	エレベーター設置工事	10000	▲▲建設

↑ 修繕実施時期・件名 ↑ 修繕内容 ↑ 修繕金額

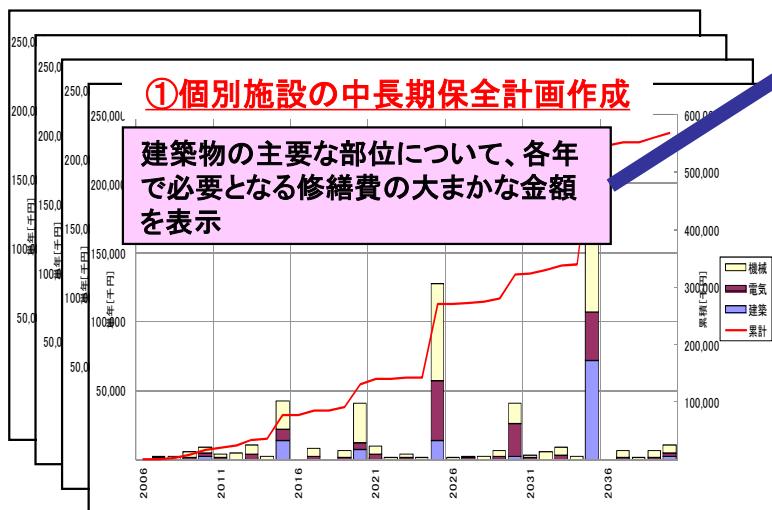
1. 3② 中長期保全計画

活用方法

- 個別の施設毎に、建築物の主要な部位別の修繕等を行う目安となる時期と大まかな金額を把握することができます。
- 複数施設の中長期保全計画を集計することができ、全体の支出平準化を図りつつ、効率的な修繕等の実施に役立ちます。
- 中長期保全計画は、作成後5年以内毎に見直しを実施する必要がありますが、建築物の部位毎に、直近の改修・更新履歴や次回更新年度等を入力することができ、計画の見直しに役立ちます。

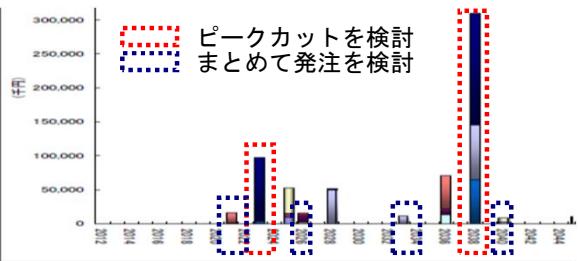
様式の取扱いについては以下のページをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk3_000002.html



②複数施設の中長期修繕需要予測

複数施設の中長期保全計画を集計して、中長期における修繕費の需要を予測



③効率的な修繕等の実施

分割して単年度予算の支出を平準化

関連部位をまとめて発注して経費削減

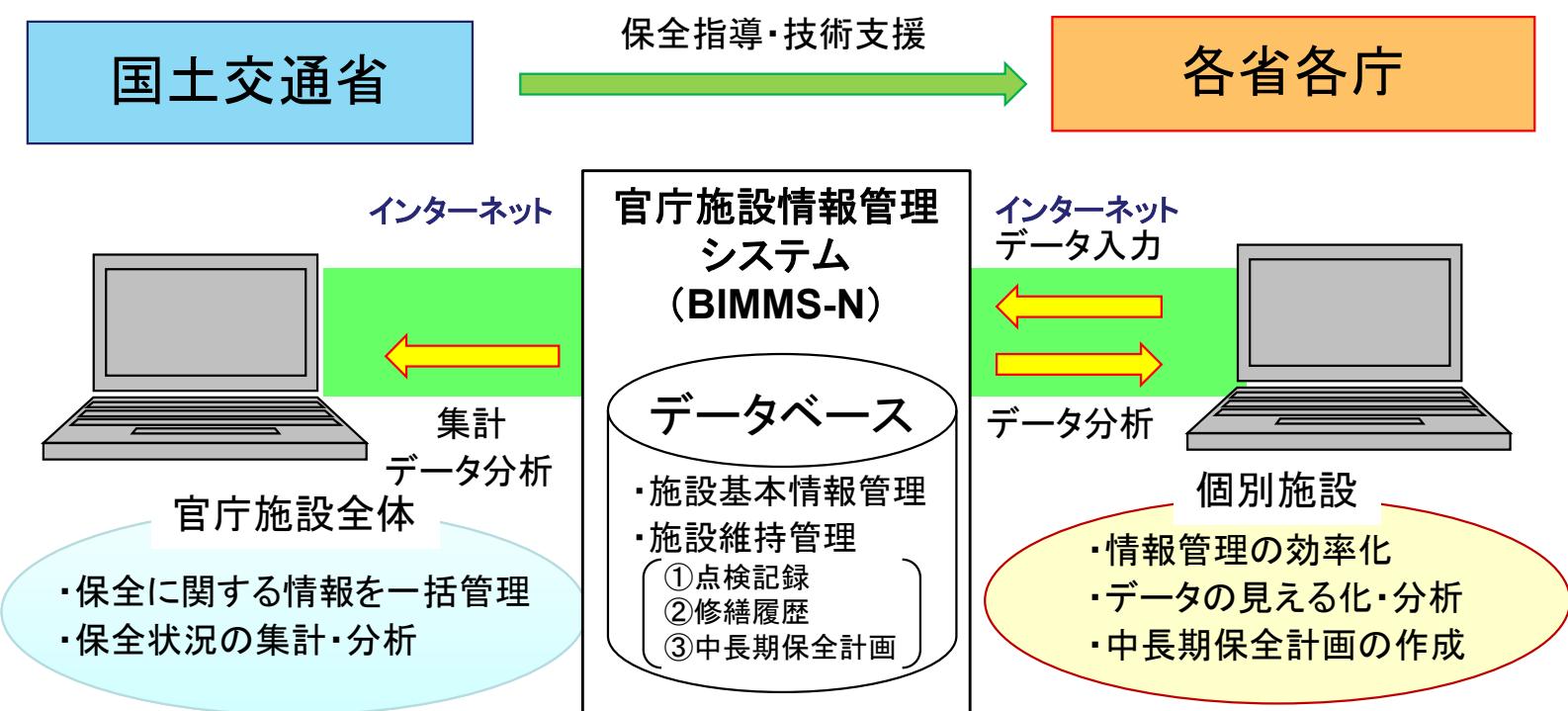
作成例

BIMMS-N 中長期保全計画
【3_LCC算出データ】

部位	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	…	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	計(千円)		
屋根	0	0	0	0	0	32,519	0	0	0	0	0	0	0	0	32,519	0	0	0	0	0	0	65,038		
外壁	0	0	0	0	0	0	27,260	0	0	0	0	0	0	0	27,260	0	0	0	0	0	0	74,721		
外部窓・外部建具	0	0	0	0	0	0	23,770	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37,185		
内部建具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,052	0	0	0	0	0	0	12,052	
内部床	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,786	0	0	0	0	0	0	14,786	
内部壁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,938	0	0	0	0	0	0	10,938	
内部天井	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,074	
建築その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建築	0	0	0	0	0	0	93,845	0	230,395															
受変電	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,720	
自家発・太陽光・直流水源	0	0	0	0	0	0	6,526	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,052	
電灯・動力	0	33,537	0	0	0	0	13,186	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	102,509	
通信・情報	0	0	0	0	0	0	15,165	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,330	
屋外	0	0	0	0	0	0	169	0	0	0	0	0	0	0	0	169	0	0	0	0	0	0	339	
電気設備その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気設備	0	33,537	0	0	0	0	35,048	0	41,768	0	0	0	0	0	0	152,950								
熱源機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,445	0	0	0	0	0	0	102,167	
空調機	0	0	0	0	0	0	46,697	0	0	0	0	0	0	0	0	58,807	0	0	0	0	0	0	108,924	
換気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,755	0	0	0	0	0	0	16,435	
排煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,536	
衛生器具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,334	0	0	0	0	0	0	6,334	
給水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,052	
給湯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,972	0	0	0	0	0	0	3,944	
排水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,689	0	0	0	0	0	0	14,689	
消火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
浄化槽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昇降機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,526	0	0	0	0	0	0	11,526	
機械設備その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総額	3,026	0	0	0	0	46,697	0	152,529	0	0	0	0	0	0	278,607									
全体	3,026	33,537	0	0	0	175,395	0	317,627	0	0	0	0	0	0	661,952									
累積	3,026	36,563	36,563	36,563	36,563	211,958	211,958	211,958	211,958	211,958	211,958	330,909	330,909	330,909	330,909	648,537	648,537	648,537	648,537	648,537	648,537	661,952		

1. 4 官庁施設情報管理システム(BIMMS-N)の概要

- 官庁施設情報管理システム(BIMMS-N)は、「保全実態調査」の報告事項を保全担当者等がインターネットを通して入力するシステムです。
- 施設維持管理機能として、①点検記録情報管理、②修繕履歴情報管理、③中長期保全計画作成があるため、個別施設計画を簡便に作成することが可能です。
- 上の3つの機能は、「保全実態調査」と独立した機能なので、いつでも個別施設計画の作成が可能です。
- 「中長期保全計画」の過去のデータはBIMMS-Nに保存されないため、作成・見直しの都度、Excelデータとして出力し、所定のフォルダに保存してください。



第2 保全台帳の作成

2. 1 点検記録情報の管理

- BIMMS-Nの画面左側のグローバルナビゲーションから、「点検記録情報管理」をクリックします。
- 施設検索画面が表示されたら、「検索」をクリックします。(検索条件の入力は不要です。)

グローバルナビゲーション



2.1 点検記録情報の管理

- 施設一覧が表示されたら、点検記録の入力を行う施設の「点検記録」をクリックします。
- 施設の点検記録情報が表示されたら、入力を行う点検・確認項目の「履歴」をクリックします。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者
[ログアウト](#)

■ 情報登録
・条件設定
情報管理ID :
施設名称 : 【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)
所在地 :
管理官署(省庁名) :
実地指導担当官署事務所等 :
[検索](#)

■ 施設一覧

情報管理ID	施設識別コード	施設名称	所在地	管理官署(省庁名)	実地指導担当官署事務所等	点検記録情報管理	修繕履歴情報管理	中長期保全計画作成
0000018367		【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)		801.本省官庁事務部直轄	点検記録	修繕履歴	保全計画	

■ 計算履歴
・点検リマインダー
・建物物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集計
・TOP
・パスワード変更
・ログアウト

**施設一覧から、点検記録の入力を行う
施設の「点検記録」をクリック**

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者
[ログアウト](#)

■ 情報登録
・条件設定
・点検記録情報
[戻る](#) [ダウンロード](#) [インポート](#)

■ 施設維持管理 >> 施設選択 (施設維持管理) >> 点検記録情報管理

・施設名称 : 【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)

・点検記録情報

No	点検・確認項目	関係法令
1	建築物の敷地及び構造の点検	建築法第12条 官公法第12条
2	昇降機の点検	建築法第12条 人事院10-4第32条
3	建築物の昇降機以外の建築設備の点検	建築法第12条 官公法第12条
4	支障がない状態の確認	国交省告示
5	消防用設備等の点検	消防法第17条
6	危険物を取り扱う一般取扱所等の点検	消防法第14条
7	事業用電気工作物の保安規定による自主点検	
8	機械換気設備の点検	
9	ボイラーの性能検査、定期点検	
10	浄化槽の水質検査、保守点検、清掃	
11	簡易専用水道の水槽の清掃、検査	
12	排水設備の清掃	建築物衛生法第4条
13	清掃等及びねずみ等の防除	建築物衛生法第4条 人事院10-4第15条
14	空気環境の測定	建築物衛生法第4条 人事院10-4第15条
15	冷却塔、加湿装置等の清掃等	建築物衛生法第4条 人事院10-4第15条
16	給水設備の飲料水、雑用水の過濾残留塩素等の検査	建築物衛生法第4条
17	ばい煙発生施設のばい煙量又はばい煙濃度の測定	大気汚染防止法 第16条

**入力を行う点検・確認項目の
「履歴」をクリック**

2.1 点検記録情報の管理

I. システムに直接情報を入力する方法

- 「点検記録を追加」をクリックします。
- 点検記録情報を入力します。点検周期は、「国家機関の建築物等の保全の現況」にある「法令等により定められた点検等の整理表」等を参考に入力してください。
- 入力が完了したら、「変更を保存」をクリックします。

The screenshot shows the BIMMS-N system's 'Point Inspection Record Management' screen. On the left is a sidebar with various menu items. The main area has a title bar 'Point Inspection Record Management'. Below it is a table with columns: 'No', 'Target Presence (Yes: ○, No: ×)', 'Inspection Period', 'Last Inspection Year Month', 'Next Inspection Year Month', and 'Implementation Result'. At the bottom of the table, there is a note: 'The corresponding data does not exist.' Below the table are two buttons: 'Return' and 'Add Point Inspection Record'. A red box highlights the 'Add Point Inspection Record' button, and a red arrow points to it from below.

The screenshot shows the 'Point Inspection Record Input' screen. A red box highlights the input fields for 'Target Presence' (radio buttons for 'Yes' or 'No'), 'Inspection Period' (input fields for year and month), 'Last Inspection Year Month' (input fields for year and month), 'Next Inspection Year Month' (input fields for year and month), 'Implementation Result' (radio buttons for 'Problem' or 'No Problem'), 'Problem Content' (text area), and 'Remarks' (text area). At the bottom, there are two buttons: 'Return' and 'Save Changes'. A red box highlights the 'Save Changes' button, and a red arrow points to it from below.

「点検記録を追加」をクリック

2.1 点検記録情報の管理

II. Excelに出力してから入力し、システムに取り込む方法

- 施設の点検記録情報にある「ダウンロード」をクリックします。
- 点検記録情報一覧表(Excelファイル)が出力されますので、所定のフォルダにファイルを保存してください。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■保全実績登録・官署建物実態調査
・課員登録・照査

■保全実績登録結果診断・分析
・保全実績登録結果診断一分類

■施設維持管理
・点検記録情報管理
・建物設備点検
・機械設備点検
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画実施

■基盤附随資料
■点検リマインダー
・建物物基本情報登録
・施設予算見込状況確認
・点検実施状況収集・確認

TOP

パスワード変更

ログアウト

■施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 点検記録情報管理

・施設名称：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）

・点検記録情報

戻る ダウンロード インポート

No	点検・確認項目	関係法令	備考
1	建築物の敷地及び構造の点検	建築法第12条 官公法第12条	履歴
2	昇降機の点検	建築法第12条 人手院10-4第32条	履歴
3	建築物の昇降機以外の建基部構造の点検	建築法第12条 官公法第12条	履歴
4		国交省告示	履歴
5	「ダウンロード」をクリック	消防法第17条	履歴
6		消防法第14条	履歴
7	事業用電気工作物の保安規定による自主点検	電気事業法第42条	履歴
8	機械換気設備の点検	人手院10-4第15条	履歴
9	ボイラーの性能検査、定期点検	人手院10-4第32条	履歴
10	浄化槽の水質検査、保守点検、清掃	浄化槽法第7～11条	履歴
11	簡易専用水道の水槽の清掃、検査	水道法第34条	履歴
12	排水設備の清掃	建築物衛生法第4条	履歴
13	清掃等及びねずみ等の防除	建築物衛生法第4条 人手院10-4第15条	履歴
14	空気環境の測定	建築物衛生法第4条 人手院10-4第15条	履歴
15	冷却塔、加湿装置等の清掃等	建築物衛生法第4条 人手院10-4第15条	履歴
16	給水設備の飲料水、雑用水の濁度残留塩素等の検査	建築物衛生法第4条	履歴
17	ばい煙発生施設のばい煙量又はばい煙濃度の測定	大気汚染防止法 第16条	履歴

各項目の全ての履歴を出力

点検及び確認記録

情報管理ID： 0000018367

施設名称： 【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）

保全台帳 様式2

[注意事項]

- 以下の表に記入された点検内容をシステムにインポートします。
- 「点検・確認項目」が空欄になっている行が存在するとエラーとなり、以下の表すべてがインポートされません。
- 「関係法令」「次回点検実施年月」は空欄のままで結構です（インポートするとシステム上自動で入力されます）。
- シートを追加・削除しないでください。また、シート名を編集しないでください。
- 様式に列を追加しないでください。

	点検・確認項目 【選択】	関係法令	対象の有無 （有○、無×）	点検周期 【選択】	最終点検 実施年月	次回点検 実施年月	実施結果 【記入不要】 【選択】	問題の内容 【自由記述】	備考 【自由記述】
1	建築物の敷地及び構造の点検	建築法第12条 官公法第12条	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	・外壁タイルに一部浮きがある。	
2	建築物の敷地及び構造の点検	建築法第12条 官公法第12条	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	・外壁タイルに一部浮きがある。	
3	建築物の敷地及び構造の点検	建築法第12条 官公法第12条	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	・外壁タイルに一部浮きがある。	
4	昇降機の点検	建築法第12条 人手院10-4第32条 建築法第12条 人手院10-4第15条	○	1年	2021年2月	2022年2月	問題あり	昇降機の問題	昇降機の点検
5	昇降機の点検	建築法第12条 人手院10-4第15条	○	1年	2021年2月	2022年2月	問題あり	昇降機の問題	昇降機の点検

2.1 点検記録情報の管理

- 施設の点検記録情報にある「インポート」をクリックします。
- インポート画面が表示されますので、点検記録情報一覧表(Excelファイル)を設定し、取り込みをしてください。

※注意事項

エクスポートしたデータ(情報)は削除をしてからインポートを行ってください。
削除せずにインポートすると情報が重複して登録されます。

点検記録情報一覧表を作成

点検及び確認記録

保全台帳 様式2

情報管理ID： 0000018387

施設名称： 【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）

【注意事項】

- 以下の表に入力された点検内容をシステムにインポートします。
- 「点検・確認項目」が空欄になっている行が存在するとエラーとなり、以下の表すべてがインポートされません。
- 「開催法令」「次回点検実施年月」は空欄のままで結構です（インポートするとシステム上自動で入力されます）。
- シートを追加・削除しないでください。また、シート名を編集しないでください。
- 様式に例を追加しないでください。

	点検・確認項目 【選択】	開催法令 【記入不要】	対象の有無 （有○、無×） 【選択】	点検周期 【選択】	最終点検 実施年月 【選択】	次回点検 実施年月 【記入不要】 【選択】	実施結果 【記入不要】 【選択】	問題の内容 【自由記述】	備考 【自由記述】
1	建築物の敷地及び構造の点検	建設法第12条 官公法第12条	○	毎年	2020年12月	2021年12月	問題なし		

BIMMS-N

宣伝局

ユーザー：06TQI3LZ
ユーザー名：保全3
属性：各室担当者

ログアウト

保全実施認証・官府建物実態認証
・認證書入力・認証

保全実施認証結果診断・分析
・保全実施認証結果診断・分析

施設維持管理
・点検記録情報登録
・確認記録情報登録
・確認記録検索
・中長期予算計画作成
・中長期化予算計画登録

認證照合資料

点検リマインダー
・点検予基本情報登録
・施設予算要求状況登録
・点検実施状況登録

TOP

パスワード変更

ログアウト

■施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 点検記録情報管理

- 施設名称：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）

- 点検記録情報

戻る ダウンロード インポート

No 確認項目

1 建築物の敷地及び構造の点検

2 脱落物の点検

3 建築物の昇降機以外の建築設備の点検

4 支柱がない状態の確認

5 消防用設備等の点検

6 危険物を取り扱う一般取扱所等の点検

7 事業用電気工作物の保安規定による自主点検

8 電気換気設備の点検

9 ポイラーの性能検査、定期点検

10 净化槽の水質検査、保守点検、清掃

11 簡易専用用水道の水槽の清掃、検査

12 新水設備の清掃

13 清掃等及びねずみ等の防除

14 空気環境の測定

15 冷却塔、加湿装置等の清掃等

16 新水設備の飲料水、雑用水の濁度残留物等の検査

17 ばい煙発生施設のばい煙量又はばい煙濃度の測定

開催法令

建設法第12条
官公法第12条
建設法第12条
人手院10-4第32条
建設法第12条
官公法第12条
国交省告示
消防法第17条
消防法第14条
電気事業法第42条
人手院10-4第15条
人手院10-4第32条
淨化槽法第7~11条
水道法第34条
建築物衛生法第4条
建築物衛生法第4条
人手院10-4第15条
建築物衛生法第4条
人手院10-4第15条
建築物衛生法第4条
人手院10-4第15条
建築物衛生法第4条
大気汚染防止法
第16条

「インポート」をクリック

■施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 点検記録情報管理 >> インポート

インポート

・ファイルを選択

ファイル選択

戻る 取り込み 参照...

ファイルを選択し、「取り込み」をクリック

2. 1 点検記録情報の管理

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■保全実態調査・官庁建物実態調査
・[監査票入力・照査](#)

■保全実態調査結果診断・分析
・[保全実態調査結果診断・分析](#)

■施設維持管理
・[点検・確認状況登録](#)
・[点検結果情報登録](#)
・[点検履歴検索](#)
・[中長期保全計画作成](#)
・[中長期保全計画集計](#)

■監査関連資料

■点検リマインダー
・[建築物点検報告登録](#)
・[監査票予算要求状況確認](#)
・[点検実施状況履歴・確認](#)

■TOP

■パスワード変更

■ログアウト

■施設維持管理 >> 施設選択 (施設維持管理) >> 点検記録情報管理 >> インポート

インポート

・ファイルを選択

ファイル選択 取り込み 参照...

取り込みファイル一覧

ファイル名 結果
点検記録管理情報一覧表_【講習会用】(国交大研修)_庁舎(1班).xlsx 成功



履歴にインポートした情報が追加される

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■保全実態調査・官庁建物実態調査
・[監査票入力・照査](#)

■保全実態調査結果診断・分析
・[保全実態調査結果診断・分析](#)

■施設維持管理
・[点検・確認状況登録](#)
・[点検結果情報登録](#)
・[点検履歴検索](#)
・[中長期保全計画作成](#)
・[中長期保全計画集計](#)

■監査関連資料

■点検リマインダー
・[建築物基本情報登録](#)
・[施設予算要求状況確認](#)
・[点検実施状況履歴・確認](#)

■TOP

■パスワード変更

■ログアウト

■施設維持管理 >> 施設選択 (施設維持管理) >> 点検記録情報管理 >> 点検記録情報内訳

点検記録内訳情報管理

点検・確認項目 建築物の敷地及び構造の点検

戻る 点検記録を追加

No	対象の有無 (有：○、無：✗)	点検周期	最終点検 実施年月	次回点検 実施年月	実施結果	操作
1	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	
2	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	
3	○	1年	2019年11月	2020年11月	問題あり	
4	○	2年	2020年12月	2022年12月	問題なし	

戻る 点検記録を追加

2. 2 修繕履歴情報の管理

- BIMMS-Nの画面左側のグローバルナビゲーションから、「修繕履歴情報管理」をクリックします。
- 施設検索画面が表示されたら、「検索」をクリックします。(検索条件の入力は不要です。)

グローバルナビゲーション



2. 2 修繕履歴情報の管理

I. システムに直接情報を入力する方法

- 施設一覧が表示されたら、修繕履歴の入力を行う施設の「修繕履歴」をクリックします。
- 施設の修繕履歴情報一覧が表示されたら、「修繕履歴を追加」をクリックします。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

■ 条件設定

情報管理ID : []
施設名称 : 【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)
所在地 :
管理官署(省庁名) :
実地指導担当官署事務所等 :

■ 施設一覧

情報管理ID	施設識別コード	施設名称	所在地	管理官署(省庁名)	実地指導担当官署事務所等	点検記録	修繕履歴	中長期保全計画作成
0000018367		【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)		801.本省官庁官署部直轄	<input type="button" value="点検記録"/>	<input type="button" value="修繕履歴"/>		

施設一覧から、修繕履歴の入力を行う
施設の「修繕履歴」をクリック

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

■ 施設一覧

・施設名称 : 【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)

・修繕履歴情報一覧

番号	実施年月	件名	登録者	修繕内容	金額(円)	受注者
●該当するデータがありませんでした。						

「修繕履歴を追加」をクリック

2. 2 修繕履歴情報の管理

- 修繕履歴情報を入力します。修繕内容は、画面下の入力例やグローバルナビゲーションの「調査関連資料」にある「入力マニュアル(修繕履歴情報管理編)」を参照し入力してください。
 - 入力が完了したら、「変更を保存」をクリックします。

グローバルナビゲーション

マニュアルを参照する場合
操作手順資料をクリック

修繕履歴情報を入力



BIMMS-N
官厅施設情報管理システム

ユーザー名：
属性：各省担当者

[ログアウト](#)

- 保全実態調査・官庁建物実態調査
 - [実質調査入力・照会](#)
- 保全実態調査結果診断・分析
 - [保全実態調査結果診断・分析](#)
- 施設維持管理
 - [点検履歴情報管理](#)
 - [修繕履歴情報管理](#)
 - [修繕課題検索](#)
 - [中長期保全計画作成](#)
 - [中長期保全計画監査](#)
- 設置関連資料**
 - [点検登録データ](#)
 - [機械基本情報登録](#)
 - [資本算要求状況確認](#)
 - [設備状況前進・撤退](#)
- TOP
- パスワード変更
- ログアウト

①

施設年月 西暦 年

名

登録者 国土交通省宮崎部 管理省庁 不明

説明内容

総額 円

登録者

[戻る](#) [変更を保存](#)

②

■ 入力例 ■ (例をコピー&ペーストできます。)

例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

■ 多箇所内容の入力ルール ■

③ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

④ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑤ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑥ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑦ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑧ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑨ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑩ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑪ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑫ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑬ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑭ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑮ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑯ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑰ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑱ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

⑲ [] 例: 「[\[玄関改修\]](#), 部位(部分) : [屋根\(全般\)](#)、照明(事務室)、空調(ボイラーアップ)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修)」, (2010/07~2011/06)
 例: 「[\[玄関改修\]](#), 地上1階: 149.78m², 「[\[玄関改修\]](#), 空調(冷暖房発生機取替)、給水(屋外給水官路改修)、照明(2階事務室照明化)

⑳ [] 例: 「[\[分厅合併\(2丁目\)\]](#), RC構造, 地上2階: 546.78m², (2012/06~2013/12)

■ 部位・設備名」 (「工事対象範囲・内容」)

工事種目	主要な「部位・設備名」	「工事対象範囲・内容」 ()で括ってください。
外部窓・建具	部位毎に、全面改修か部分改修かを入力	
発・点灯光発電・火災報知・中央監視		
消火・自動制御	改修の内容、範囲等を簡潔に記載	

「変更を保存」をクリック

入力マニュアルを参照する場合は「[調査関連資料](#)」をクリック

输入项目

- ①「実施年月」
 - ・工事(役務)の完了年月(西暦)
 - ②「件名」
 - ・工事単位。契約上の発注件名
 - ③「発注者」
 - ・国交省営繕部,管理庁,入居庁の別
 - ④「修繕内容」
 - ・主要な部位・設備
 - ⑤「金額」
 - ・最終請負金額(税込)
 - ⑥「受注者」
 - ・工事(役務)受注者名

※文字入力
100字制限
有り

「④修繕内容」の記入例

必要最小限。主要な部位・設備が対象か否かがわかるよう記載

記入ルール

【対象建物名 + 改修(新築、増築)】+ 主要部位・設備名(改修内容) + (工期)の順に記載

『記載例』：

【庁舎改修】屋上防水(全面)、照明(事務室)、空調(ボイラー更新)、給水(受水槽更新)、その他(天井改修),(2010/07~2011/06)

詳しくは「調査関連資料」にある「入力マニュアル（修繕履歴情報管理編）」を参照してください

2. 2 修繕履歴情報の管理

II. Excelに出力してから入力し、システムに取り込む方法

- 施設の修繕履歴情報一覧にある「ダウンロード」をクリックします。
- 修繕履歴一覧表(Excelファイル)が出力されますので、所定のフォルダにファイルを保存してください。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

■施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理）>> 修繕履歴情報管理

・施設名称：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）

・修繕履歴情報一覧

戻る ダウンロード インポート

番号	実施年月	件名	発注者	修繕内容	金額（円）	受注者	集計
1	1990年 1月	エレベーター設置工事	国土交通省営業部	エレベーター設置工事	100,000	▲▲建設	

「ダウンロード」をクリック

過去の全ての履歴を出力



実施年月	件名	発注者	修繕内容	金額（円）	受注者
1990年 1月	エレベーター設置工事	国土交通省営業部	エレベーター設置工事	100000	▲▲建設

2. 2 修繕履歴情報の管理

- 施設の修繕履歴情報一覧にある「インポート」をクリックします。
- インポート画面が表示されますので、修繕履歴一覧表(Excelファイル)を設定し、取り込みをしてください。

※注意事項

エクスポートしたデータ(情報)は削除をしてからインポートを行ってください。
削除せずにインポートすると情報が重複して登録されます。

修繕履歴一覧表を作成

修繕履歴					
情報管理ID: 0000018387 施設名称: 【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)					
【注意事項】 ・以下に記入された修繕履歴をシステムにインポートします。 ・実施年月は1800年1月から2999年12月までとします。					
実施年月	件名	受注者	修繕内容	金額(円)	受注者
2000年3月	エレベーター改修工事	国土交通省官署部	エレベーター設修工事	200,000	▲△建設

The screenshot shows the BIMMS-N system interface. On the left is a sidebar with various menu items. The main area displays a list of repair history entries. A red box highlights the 'Import' button at the top right of the list table. An orange box with the text '「インポート」をクリック' (Click Import) is overlaid on the bottom right of the list area.

The screenshot shows the 'Import' dialog box. It has a 'File Selection' section where a file is chosen, and a 'Import' button at the bottom. A red box highlights the 'File Selection' button, and an orange box with the text 'ファイルを選択し、「取り込み」をクリック' (Select file and click Import) is overlaid on the bottom right of the dialog.

2. 2 修繕履歴情報の管理

The screenshot shows the BIMMS-N system's maintenance history management import screen. On the left, there is a sidebar with various menu items such as '点検実施調査' (Inspection Implementation Survey), '保全実施調査結果診断' (Maintenance Implementation Survey Result Diagnosis), and '施設維持管理' (Facility Maintenance Management). The main area displays a file import dialog with a table showing the imported file '修繕履歴管理台帳【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班).xlsx' with a status of '成功' (Success).



履歴にインポートした情報が追加される

The screenshot shows the BIMMS-N system's maintenance history list screen. The table displays two entries: '2000年 3月 エレベーター改修工事 国土交通省營繕部 エレベーター改修工事 200,000 △△建設' and '1990年 1月 エレベーター設置工事 国土交通省營繕部 エレベーター設置工事 100,000 ▲▲建設'. The last column contains icons for '集計' (Summary) and '削除' (Delete). The second row is highlighted with a red border.

2. 3 修繕履歴情報の検索

- グローバルメニューの修繕履歴検索をクリックします。
- 検索条件を指定し、「実行」を押すことで修繕履歴情報が表示されます。
- 「エクスポート」を押すことで修繕履歴情報の保存ができます。

修繕履歴検索を表示

The screenshot shows the BIMMS-N system's maintenance history search interface. On the left, there is a sidebar with user information and various management links. The main area is titled '施設維持管理 >> 修繕履歴検索' (Facility Maintenance Management >> Maintenance History Search). It contains a '条件設定' (Condition Setting) section with fields for facility name, implementation year, name, responsible authority, repair content, amount, and remarks. Below this is a table titled '施設一覧' (Facility List) with columns for information management ID, facility name, implementation year, item name, annotator, repair content, amount, annotator, location, manager (prefecture name), and supervisor (prefecture name).

条件設定と検索にチェックし、「実行」

検索結果に修繕履歴が表示される

This screenshot shows the same search interface after performing a search. A red box highlights the search condition input fields and the '実行' (Execute) button. Another red box highlights the search results table, which now displays two entries. The first entry is for a repair at the National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (NIAIST) for training purposes, implemented in March 2000, involving an elevator modification with a budget of 200,000 yen. The second entry is for a repair at NIAIST in January 1990, involving an elevator installation with a budget of 100,000 yen.

情報管理ID	施設名称	実施年月	件名	発注者	修繕内容	金額	受注者	所在地	管理官署(省庁名)	実施指導担当(當総事務所等)
0000018367	【講習会用】(国交大研修) 庁舎 (1期)	2000年 3月	エレベーター改修工事	国土交通省 官総部	エレベーター改修工事	200,000	△△建設			
0000018367	【講習会用】(国交大研修) 庁舎 (1期)	1990年 1月	エレベーター設置工事	国土交通省 官総部	エレベーター設置工事	100,000	▲▲建設			

2. 3 修繕履歴情報の検索

条件設定とエクスポートにチェックし、「実行」

修正履歴のCSVファイルが出力される

The screenshot shows the BIMMS-N system's facility maintenance history search page. On the left, there's a sidebar with various menu items like '実施実態調査・官庁建物実態調査・調査票入力・閲覧', '保全実態調査結果診断・分析・保全実態調査結果診断・分析', and '施設維持管理' (Facility Maintenance Management) which includes '点検記録情報管理', '修繕履歴情報管理', '修繕履歴検索', '中長期保全計画作成', and '中長期保全計画集計'. Below these are sections for '調査閲込資料', '点検リマインダー', 'TOP', 'パスワード変更', and 'ログアウト'. The main content area has a search form with fields for '施設名称' (Facility Name), '実施年月' (Implementation Year/Month), '件名' (Subject), '発注者' (Contractor), '修繕内容' (Maintenance Content), '金額' (Amount), '受注者' (Bidder), '所在地' (Location), '管理官署(省庁名)' (Management Agency (Ministry/Agency Name)), and '実地指導担当営繕事務所等' (On-site Guidance Responsible Construction Management Office). There are also checkboxes for '検索' (Search) and 'エクスポート' (Export), with 'エクスポート' being checked. A large blue downward-pointing arrow is overlaid on the screenshot, indicating the flow from the search form to the results table.

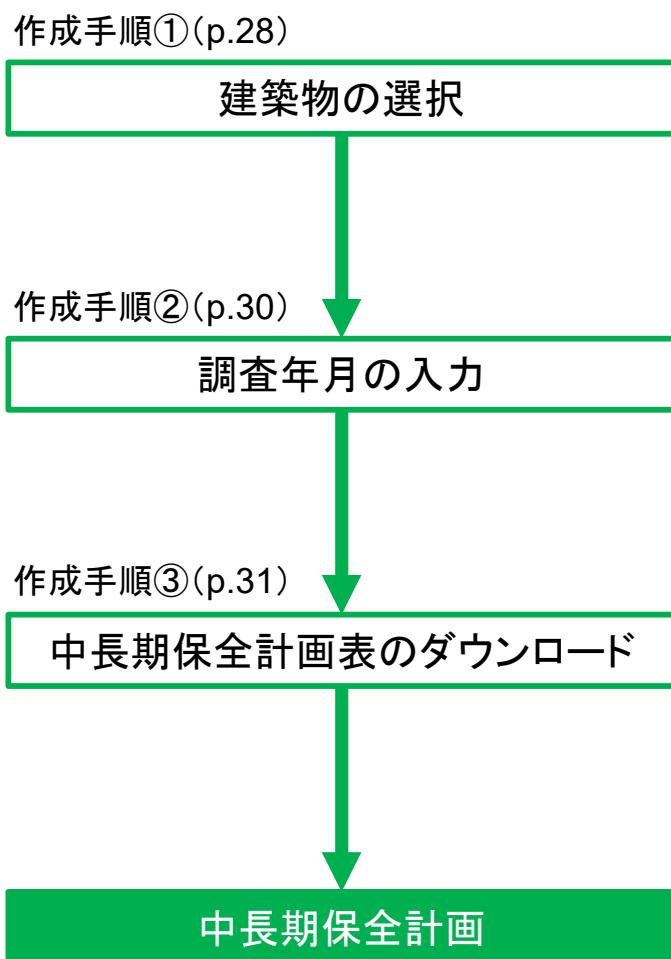
情報管理ID	施設名称	実施年月	件名	発注者	修繕内容	金額	受注者	所在地	管理官署(省庁名)	実地指導担当営繕事務所等
18367	【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)	2000年 3月	エレベーター改修工事	国土交通省営繕部	エレベーター改修工事	200000	△△建設			
18367	【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1班)	1990年 1月	エレベーター設置工事	国土交通省営繕部	エレベーター設置工事	100000	▲▲建設			

第3 中長期保全計画の作成

3. 1 中長期保全計画の作成

- BIMMS-Nでは、あらかじめ事務庁舎（延べ面積3,000m²程度）の標準的な仕様、数量、単価等が入力されており、特別な仕様を入力することなく、中長期保全計画を作成することができます。
- さらに、実際に管理している建築物の用途・特性を踏まえた仕様の入力や各部位の更新履歴等の入力により、精度の高い計画に見直すことができます。詳細は32ページ以降の「3. 2 施設固有情報を反映しカスタマイズ」、「3. 3 中長期保全計画の更新」を参照してください。
- BIMMS-Nでは、「平成17年版 建築物のライフサイクルコスト」（発行：（一財）建築保全センター）に掲載されている標準的な単価を採用しています。実際に予算要求等を行う場合は、実勢価格により算出してください。

作成フロー



3. 1 中長期保全計画の作成

手順① 建築物の選択

- BIMMS-Nの画面左側のグローバルナビゲーションから、「中長期保全計画作成」をクリックします。
- 施設検索画面が表示されたら、「検索」をクリックします。(検索条件の入力は不要です。)

グローバルナビゲーション



3. 1 中長期保全計画の作成

手順① 建築物の選択

- 施設一覧が表示されたら、中長期保全計画を作成する施設の「保全計画」をクリックします。
- 建築物が複数棟ある場合は、それぞれの中長期保全計画を集計することができます。(集計方法は54ページ以降の「3. 4 中長期保全計画の集計」を参照してください。)
- 中長期保全計画を作成する建築物の「選択」をクリックします。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム
ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者
ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧
■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 選択履歴
■ 点検リマインダー
・建築物基本情報登録
・施設予算要要求状況確認
・点検実施状況収集・確認

■ TOP
■ パスワード変更
■ ログアウト

■ 施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理）
・条件設定
情報管理ID :
施設名称 : 【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)
所在地 :
管理官署(省庁名) :
実地指導担当営業事務所等 :
検索

施設一覧

情報管理ID	施設識別コード	施設名称	所在地	管理官署(省庁名)	実地指導担当営業事務所等	点検記録情報管理	修繕履歴情報管理	中長期保全計画集計
0000018367		【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)			801.本省官庁営業部直轄	点検記録	修繕履歴	保全計画

施設一覧から、中長期保全計画作成を行う
施設の「保全計画」をクリック

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム
ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者
ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧
■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 選択履歴
■ 点検リマインダー
・建築物基本情報登録
・施設予算要要求状況確認
・点検実施状況収集・確認

■ TOP
■ パスワード変更
■ ログアウト

■ 施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理）>> 建築物選択
・施設名称：【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)
・建築物選択
戻る

主要建築物情報	棟番号	建築物名称	建年月	作成	更新	保存日	削除
○	1	庁舎	1990年1月	作成	保存	出力	
	2	庁舎2	2000年2月	作成	保存	出力	削除

建築物一覧から、中長期保全計画作成を行う
建築物の「作成」をクリック

3. 1 中長期保全計画の作成

手順② 調査年月の入力

- 中長期保全計画作成の【手順】画面が表示されます。画面上部の施設名称及び建築物名称に間違いないか確認します。
- 【基本情報】タブをクリックします。
- 【基本情報】画面が表示されたら、調査年月を入力します。(必須入力)
- 入力が完了したら、「変更を保存」をクリックします。
- 保存が完了したら、【部材・機器仕様情報】タブをクリックします。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査票連携

■ 点検リマインダー
・建物物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集集・確認

■ TOP

■ パスワード変更

■ ログアウト

中長期保全計画作成

施設名稱：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）
建築物名稱：庁舎

手順 基本情報 部材・機器仕様情報 更新履歴情報

本機能の作成概要
○中長期保全計画の基本的な手順は以下の通りですが、Step2以降はいずれのStepからも始められます。
○なお、Step1は、BIMMS-N上で、Step5は出力したEXCELファイル上で行ってください。

Step 1 建物の基本情報を確認する（「基本情報」タブ） 必要

○「調査年月（初期設定年月）」を入力してください。
○「基本情報」タブには、調査票で入力した施設や建築物情報を記載していますので、確認してください。
○建築面積が分ける場合は「建築面積（国際 m²）（ユーザー入力値）」に入力してください。

Step 2 初期設定

初期設定と異なる仕様を設定する 部位ごとに「仕様選択欄」から選択
⇒ダウンロードボタン

「仕様選択欄」以外の仕様を設定する 部位ごとに「仕様選択欄」で「その他」を選択
⇒「追加設定情報」の詳細ボタンから仕様を設定
⇒ダウンロードボタン

新たに部位の仕様を設定する 「部位」の「建築 その他 1」等で「追加設定情報」の詳細ボタンから仕様を設定
⇒ダウンロードボタン

Step 3 更新年度を補正する（「更新履歴情報」タブ） 推奨

「部材・機器仕様情報」タブをクリックし、「部材・機器仕様情報」画面へ。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査票連携

■ 点検リマインダー
・建物物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集集・確認

■ TOP

■ パスワード変更

■ ログアウト

中長期保全計画作成

施設名稱：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）
建築物名稱：庁舎

手順 基本情報 部材・機器仕様情報 更新履歴情報

「変更を保存」をクリック

調査年月（初期設定年月） 西暦 [] 年 [] ドロップダウンボックス

市區町村
建築年月
建築物基本情報

機器号	1
建築物名稱	庁舎
構造	SRC（鉄骨鉄筋コンクリート造）
階数(地下)	1階
階数(地上)	3階
建築面積(m ²) (延べ面積 (国際 m ²)/階数、デフォルト値)	50.00m ²
建築面積(国際 m ²) (ユーザー入力値)	[] m ²
延べ面積(国際 m ²)	200.00m ²

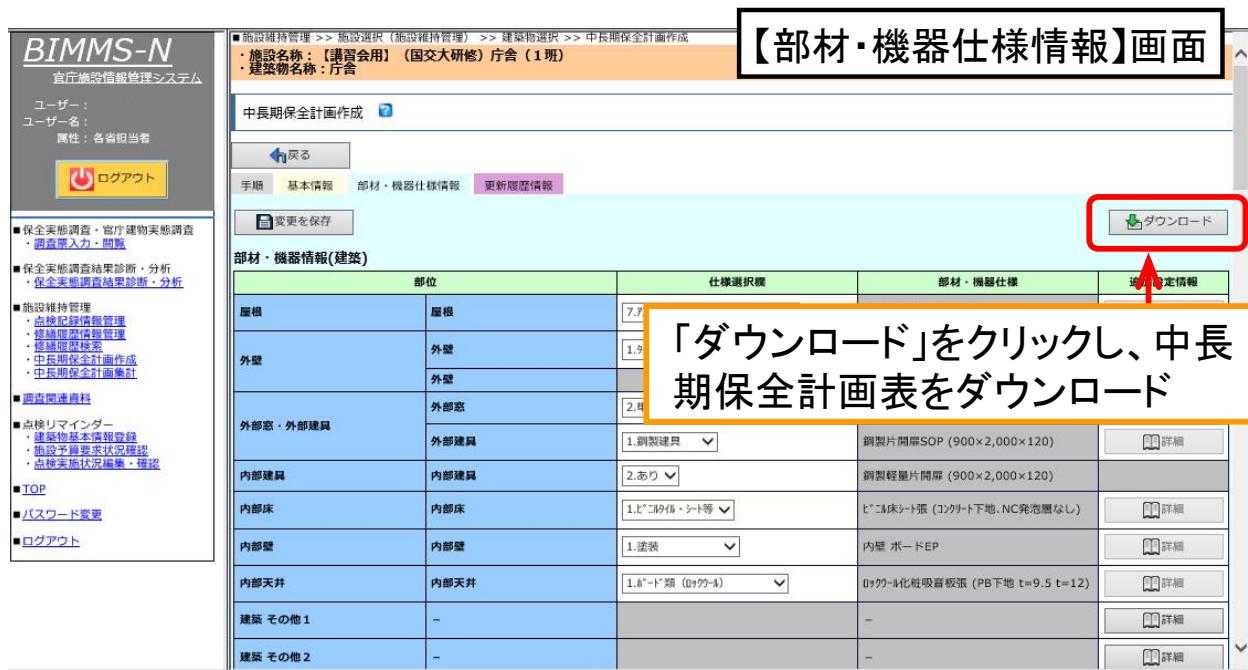
【基本情報】画面

調査年月を入力(必須入力)

3. 1 中長期保全計画の作成

手順③ 中長期保全計画表のダウンロード

- 【部材・機器仕様情報】画面が表示されたら、画面右の「ダウンロード」をクリックします。
- ダウンロードしたデータが中長期保全計画となりますので、任意のフォルダを作成し、データを保存してください。



【部材・機器仕様情報】画面

「ダウンロード」をクリックし、中長期保全計画表をダウンロード



出力

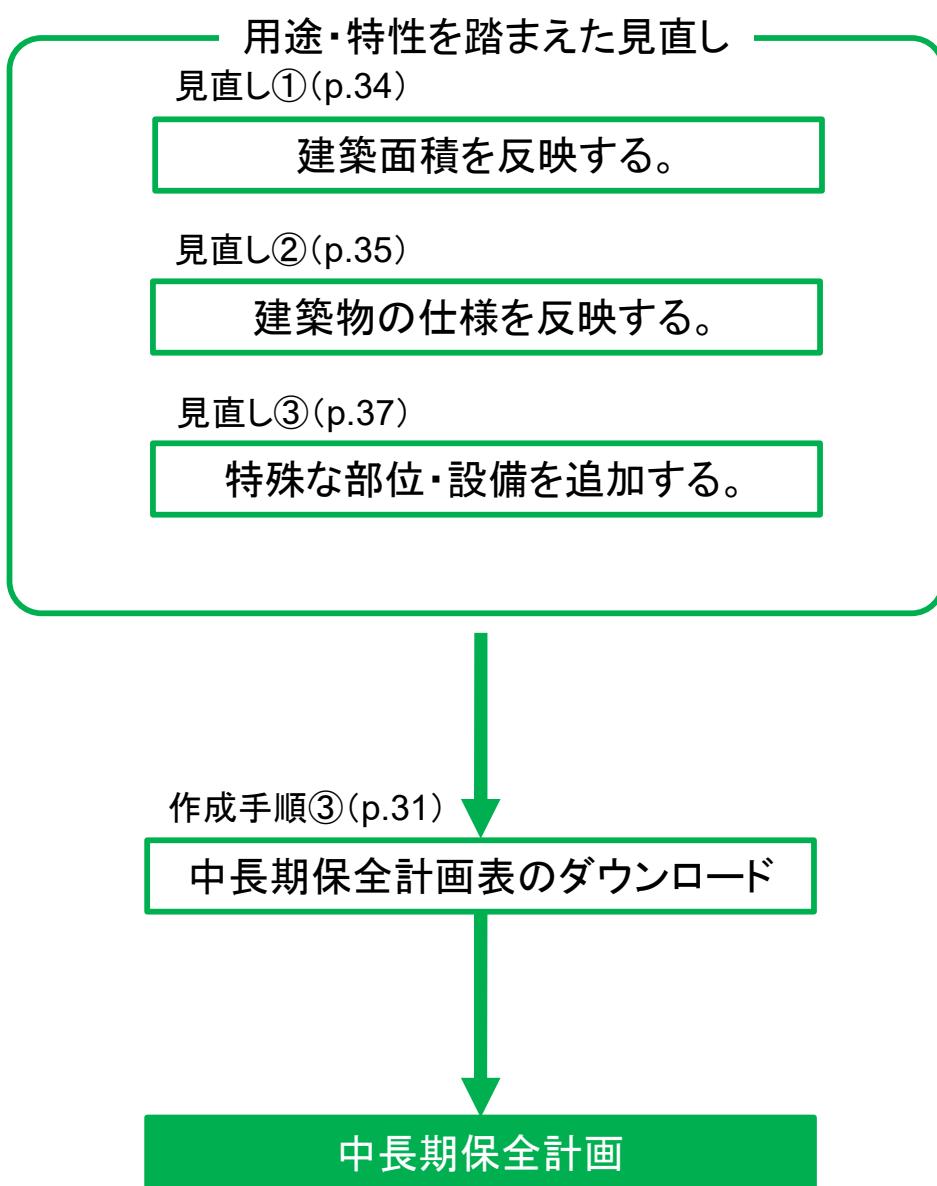
シート構成

- 1-1_入力シート
- 1-2_入力シート
- 1-3_入力シート
- 2_入力チェックシート
- 3_LCC算出データ
- 4_LCC算出グラフ
- 5_入力仕様情報

3. 2 施設固有情報を反映しカスタマイズ

- 事務庁舎の標準的な仕様を、実際に管理している建築物の用途・特性を踏まえた仕様等に置き換えることで、中長期保全計画の精度を向上することができます。
- 項目に順序はありませんので、対応可能な項目から選択してください。(入力する情報が多いほど、より精度の高い計画となります。)
- 入力作業が完了したら、中長期保全計画をダウンロードし、データを所定のフォルダに保存してください。

見直しフロー



3. 2 施設固有情報を反映しカスタマイズ

- BIMMS-Nにあらかじめ入力されている仕様は事務庁舎の仕様であるため、施設用途が事務庁舎以外の建築物においては、作成した中長期保全計画と実態が大きく乖離している可能性があります。
- このため、実際の建築物の仕様を反映する際は、下表を優先して対応してください。

優先して見直しが必要な部位・設備

施設用途	優先して見直しが必要な 部位・機器	参考例
宿舎	○建築(内壁塗装等入居者負担) ○電気設備(動力、自家発等無し) ○機械設備(空調、熱源等無し)	p.38
倉庫、車庫	○建築(外部窓・外部建具) ○電気設備(電灯・動力) ○機械設備(換気機器)	p.39

留意点

- 宿舎における受変電や受水槽など入居者への影響が極めて大きい設備等の有無を確認し、適切に見直しをしてください。
- 災害対応を行う車庫・倉庫についても、自家発の有無等、災害対応に大きな影響のある設備等の有無を確認し、適切に見直しをしてください。

3. 2 施設固有情報を反映しカスタマイズ

見直し①

建築面積を反映する

- 【基本情報】タブをクリックします。
- 【基本情報】画面が表示されたら、建築面積のユーザー入力欄に、実際の建築面積を直接入力します。(デフォルト値は(延べ面積／地上階数)で自動計算)
- 入力が完了したら、「変更を保存」をクリックします。

【基本情報】画面

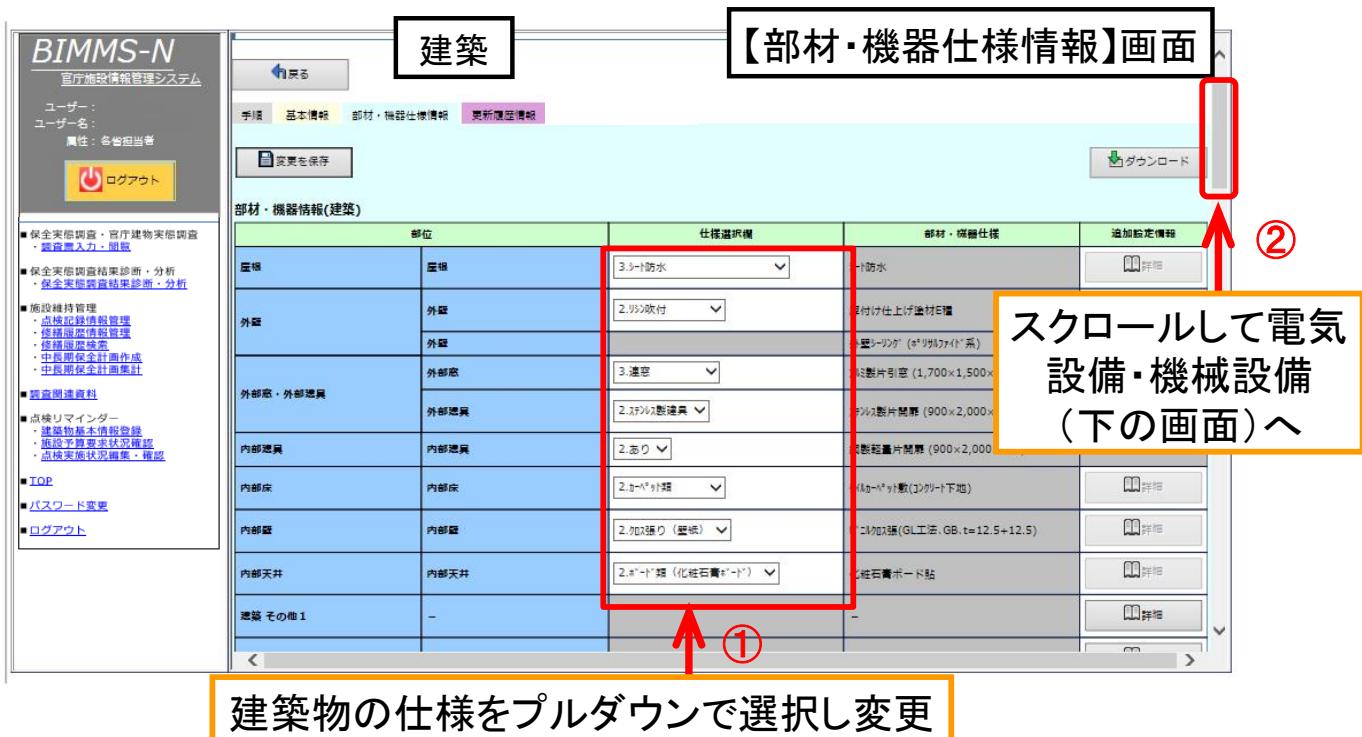
「変更を保存」をクリック

実際の建築面積
を直接入力

3.2 施設固有情報を反映しカスタマイズ

見直し② 実際の建築物の仕様を反映する

- 【部材・機器仕様情報】タブをクリックします。
- 【部材・機器仕様情報】画面が表示されたら、「仕様選択欄」のプルダウンメニューで該当する仕様を選択します。
- 電気設備・機械設備の仕様を選択・入力する場合は、画面右側にあるスクロールバーで画面下方に移動してください。



【部材・機器仕様情報】画面

建築物の仕様をプルダウンで選択し変更

スクロールして電気設備・機械設備(下の画面)へ

3.2 施設固有情報を反映しカスタマイズ

見直し② 実際の建築物の仕様を反映する

■ 修正が完了したら、「変更を保存」をクリックします。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各担当者

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・踏査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・**保全実態調査結果診断・分析**

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・機械設備情報管理
・機械運営監査
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査開拓資料
■ 点検リマインダー
・建築物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況収集・確認

■ TOP
■ パスワード変更

部材・機器情報(電気設備) 電気設備

【部材・機器仕様情報】画面

建築物の仕様を
プルダウンで選択し変更
①

スクロールして
機械設備
(下の画面)へ
②

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各担当者

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・踏査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・**保全実態調査結果診断・分析**

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・機械設備情報管理
・機械運営監査
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査開拓資料
■ 点検リマインダー
・建築物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況収集・確認

■ TOP

部材・機器情報(機械設備) 機械設備

【部材・機器仕様情報】画面

建築物の仕様を
プルダウンで選択し変更
①

「変更を保存」をクリック
②

3.2 施設固有情報を反映しカスタマイズ

見直し③ 特殊な部位・設備を追加する

- 【部材・機器仕様情報】タブをクリックします。
- 【部材・機器仕様情報】画面が表示されたら、該当する部位の「仕様選択欄」で「8.その他」を選択します。
- 追加設定情報の「詳細」をクリックして、「部材・機器仕様」、「単価」、「数量」、「単位」、「更新周期」を入力します。
- 部位を新たに追加する場合も、追加設定情報の「詳細」をクリックして入力します。
- 入力が完了したら「変更を保存」をクリックします。

【部材・機器仕様情報】画面

「変更を保存」をクリック

仕様選択欄で「8. その他」を選択

追加設定情報の「**詳細**」ボタンをクリックできるようになり、任意の仕様を入力することが可能

部位	部材・機器仕様	単価	数量	単位	更新周期
屋根					
屋根 その他					

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(宿舎)

■ 宿舎において実際の仕様を反映する際の留意点は、以下のとおりです。

- ベランダ防水・ユニットバスのように宿舎特有の部位や入居者負担の部位があり、設置されている設備等が(BIMMS-Nの前提となっている) 庁舎と異なります。
- BIMMS-Nにあらかじめ入力されている仕様と大きな差異が生じやすい主な部位・設備については下表が考えられ、これらを見直すことにより、効率的に中長期保全計画の精度を向上することができます。

大きな差異が生じやすい主な部位・設備

	宿舎には通常無い設備	宿舎特有の部位・設備	入居者負担の部位
建 築		ベランダ防水、ユニットバス、洗面ユニット、台所流し台	内部壁塗装
電気設備	自家発、動力、時計、拡声、音響、出退表示、機械警備	ガス設備	
機械設備	熱源機器、空調機、排煙、消火		

見直し方法



見直し方法	【部位・機器仕様情報】 「仕様選択欄」において <u>「1. なし」を選択</u>	【部位・機器仕様情報】 「仕様選択欄」において <u>「8. その他」を選択し、入力</u> (p.37参照)	【部位・機器仕様情報】 「仕様選択欄」において <u>「1. なし」を選択</u>
-------	---	--	---

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(倉庫・車庫)

- 倉庫、車庫において実際の仕様を反映する際の入力例及び留意点は下図のとおりです。
- BIMMS-Nにあらかじめ入力されている仕様と差異が生じやすい部位として、主に次の部位が考えられるため、これらを見直すことにより、効率的に中長期保全計画の精度を向上することができます。
 - 建築(外部窓・外部建具) : 外部建具における「シャッター」又は「オーバースライダー」の有無
 - 電気設備(電灯・動力) : 分電盤の仕様
 - 機械設備(換気機器) : 換気機器の仕様

入力例

The screenshot shows the BIMMS-N facility information management system. On the left is a sidebar with user information and various menu items. The main area has tabs for '手順' (Procedure), '基本情報' (Basic Information), '部材・機器仕様情報' (Material and Equipment Specification Information), and '更新履歴情報' (Update History Information). The '更新履歴情報' tab is selected. A '変更を保存' (Save Changes) button is at the top. Below it, a date input field shows '調査年月 (計画策定年月)' (Investigation Month (Planning Preparation Year)) as '西暦 2015 年 8月'. The main content area is divided into sections: '施設基本情報' (Facility Basic Information) and '建築物基本情報' (Building Basic Information). In the '建築物基本情報' section, several fields are highlighted with red boxes and arrows pointing to them:

- 建築物番号 (Building Number): 002
- 建築物名称 (Building Name): 倉庫棟
- 構造 (Structure): S (鉄骨造、軽量鉄骨造) (Steel Frame Construction, Light Steel Frame Construction)
- 階数(地下) (Number of floors (Subterranean)): 0階 (Ground floor)
- 階数(地上) (Number of floors (Above ground)): 1階 (First floor)
- 建築面積(m²) (延べ面積 (国財) / 階数、デフォルト値) (Building Area (m²) (Gross Area (National Treasury) / Number of floors, Default Value)): 173.02m²
- 建築面積(国財 m²) (ユーザー入力値) (User Input Value): An empty input field with a placeholder 'm²'.
- 延べ面積(国財 m²) (Gross Area (National Treasury) m²): 173.02m²
- 経過年数 (Number of years passed): 2年 (2 years)

A large orange box at the bottom right contains the text '入力例は鉄骨造平屋建' (Input example is a steel frame single-story building).

入力例は鉄骨造平屋建

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(倉庫・車庫)

建築(1/2)

実地又は図面等により、不明な場合は以下の様に選択
鉄骨造の場合:「1.金属板」

鉄筋コンクリート造の場合:「7.アスファルト防水押えコンクリート」

部位		仕様選択欄	部材・機器仕様	追加設定情報
屋根	屋根	① 1.金属板	金属	
	外壁	② 5.パネル	パネル (押出成形セメント板フラットパネル50t)	
外壁	外壁	③ 1.なし	-	
	外部窓	④ 1.鋼製建具	鋼製片開扉SOP (900×2,000×120)	
内部建具	内部建具	⑤ 1.なし	-	
	内部床	⑥ 7.その他	その他()	
内部壁	内部壁	6.その他	その他()	
	内部天井	7.その他	その他()	
建築 その他1	-	-		
建築 その他2	-	-		
建築 その他3	-	-		

仕上げがない場合は「7(又は6).その他」を選択

実地又は図面等により不明な場合は「3.複層仕上げ塗材」を選択

外部窓がない場合は「1.なし」
がある場合は「2.単窓(ポツ窓)」を選択

実地又は図面等により不明な場合は「1.なし」を選択

実地又は図面等により不明な場合は「1.鋼製建具」を選択

実情にあわせて変更する場合及び、重量電動シャッター、オーバースライダー等の建具が複数個所ある場合は次頁の④-1及び④-2を参照

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(倉庫・車庫)

建築(2/2):外部建具の入力例

BIMMS-N 宮庁施設情報管理システム

■保全実態調査・官庁建物実態調査
・耗資率入力・閲覧

■保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■施設維持管理
・点検記録情報管理
・複層窓型情報管理
・複層窓検査
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■検査履歴書類

■TOP
■パスワード変更
■ログアウト

差異が生じやすい部位→

■施設維持管理 >> 施設選択(施設維持管理) >> 建築物選択 >> 中長期保全計画作成

中長期保全計画作成

手順 基本情報 部材・機器仕様情報 更新履歴情報

変更を保存

部材・機器情報(建築)

部位	仕様選択欄	部材・機器仕様	追加設定情報
屋根	1.金属板	金属	詳細
外壁	3.複層仕上げ塗材	複層仕上げ塗材(コンクリート下地複層塗材CE)	詳細
外壁		-	
外部窓	1.なし	-	
外部建具	④ 3.その他	その他()	④-1 詳細
内部建具	1.なし	-	
内部床	7.その他	その他()	詳細
内部壁	6.その他	その他()	詳細
内部天井	7.その他	その他()	詳細
建築 その他 1	-	-	詳細

シャッター等がある場合は「3.その他」を選択

次に【詳細】をクリックして追加設定情報画面を表示

別画面の「追加設定情報」へ諸元を入力

- ・部材・機器仕様に名称を入力
- ・単価は実情に応じて入力
- ・数量は、シャッター等の総箇所数
- ・単位は「箇所」
- ・更新周期は「30年」

(入力の参考まで)
シャッターの単価は、「平成17年版建築物のライフサイクルコスト」では、一箇所あたり「926,000円」程度で記載されています。

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(倉庫・車庫)

電気設備(1/2)

部材・機器情報(電気設備)		仕様選択欄	部材・機器仕様	追加設定情報
受変電	受変電	⑦ 1.なし	-	
	受変電	1.なし	-	
太陽光発電・直流水源・自家発	太陽光発電	1.なし	-	
	機器容量 (kW)			
	直流水源	1.なし	-	
	非常用自家発	1.なし	-	
	発電機容量 (kVA)			
	常用自家発	1.なし	-	
	発電機容量 (kVA)	⑧		
	分電盤	⑨ 2.あり	分電盤 (主幹 3P 225A, 分岐 22回路)	
	照 明 具 品	⑩ 2.あり	蛍光灯 埋込・ルーバー付 FHF 32W×2	
	動力盤			
通信・情報	電話	1.なし	-	
	時計	1.なし	-	
	拡声	1.なし	-	
	音響	1.なし	-	
	出退表示	1.なし	-	
	インターホン	1.なし	-	
	火災報知	1.なし	-	
	火災報知			
	機械警備	2.あり	人感センサー	
	屋外	外灯	⑪ 1.なし	-
電気設備 その他 1	-			
電気設備 その他 2	-			
電気設備 その他 3	-			
電気設備 その他 4	-			
電気設備 その他 5	-			

電気室がない場合は
「1.なし」を選択

実地又は図面等により、不明な場合は「1.なし」を選択

実地又は図面等により、不明な場合は、
「2.あり」を選択

ただし、「倉庫」及び「車庫」に初期設定値を使用する
と高コストとなる傾向がある
実情にあわせて変更する場合は次頁の⑨-1及び
⑨-2を参照

実地又は図面等により、不明な場合は
「2.あり」を選択

実地又は図面等により、不明な場合は
「1.なし」を選択

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(倉庫・車庫)

電気設備(2/2): 分電盤の入力例

実地又は図面等により、分電盤の仕様を変更する場合は、「1.なし」を選択

部材・機器情報(電気設備)		部材・機器仕様	追加設定情報
部位	仕様選択欄		
受変電	受変電	1.なし	-
	受変電		-
太陽光発電・直流電源・自家発	太陽光発電	1.なし	-
	機器容量 (kW)		-
	直流電源	1.なし	-
	非常用自家発	1.なし	-
	発電機容量 (kVA)	75	-
	常用自家発	1.なし	-
	発電機容量 (kVA)		-
	分電盤	⑨ 1.なし	-
	照明器具	2.あり	蛍光灯 埋込・ルーバー付 FHF 32W×2
	動力盤		-
通信・情報	電話	1.なし	-
	時計	1.なし	-
	拡声	1.なし	-
	音響	1.なし	-
	出退表示	1.なし	-
	インターホン	1.なし	-
	火災報知	1.なし	-
	火災報知		-
	機械警備	2.あり	人感センサ
	屋外	外灯	1.なし
電気設備 その他1	-	-	
電気設備 その他2	-	-	
電気設備 その他3	-	-	

差異が生じやすい部位→

次に【詳細】をクリックして追加設定情報画面を表示

⑨-2

別画面の「追加設定情報」へ諸元を入力
 - 部材・機器仕様に名称を入力
 - 単価は実情に応じて入力
 - 数量を入力
 - 単位は「台」
 - 更新周期は「20年」

⑨-1

⑨

追加設定情報

部位	部材・機器仕様	単価	数量	単位	更新周期
電気設備 その他1	分電盤				

保存 閉じる

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(倉庫・車庫)

機械設備(1/2)

実地又は図面等により、不明な場合は、「2.あり」を選択
ただし、「倉庫」及び「車庫」に初期設定値を使用すると高コストとなる傾向がある。
実情にあわせて変更する場合は次頁の⑬-1及び⑬-2を参照

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：
[ログアウト](#)

■保全実態調査・官庁建物実態調査
■検査票入力・閲覧

■保全実態調査結果診断・分析
[点検実施状況検索・確認](#)

差異が生じやすい部位→

■検査票登録
・建物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況検索・確認

■TOP

■パスワード変更

■ログアウト

部材・機器情報(機械設備)		仕様選択欄	部材・機器仕様	追加設定情報
熱源機器	中央方式(冷凍機)	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	中央方式(冷温水発生機)	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	中央方式(冷温水発生機)	<input type="checkbox"/> 2.あり	-	
	中央方式(ボイラー)	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
空調機	空調機	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	空調機	<input type="checkbox"/> 2.あり	-	
	空調機	<input type="checkbox"/> 1.なし	-	
	ダクト	<input type="checkbox"/> 1.なし	-	
配管	配管	<input type="checkbox"/> 1.なし	-	
	換気機器	<input checked="" type="checkbox"/> 2.あり	送風機 #3×6, 000m ³ /h	
	換気ダクト	<input type="checkbox"/> 1.なし	送風用ダクト(長方形) 0, 5mm	
	排煙	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
衛生器具	排煙ダクト	<input type="checkbox"/> 1.なし	-	
	衛生器具	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	給水	<input type="checkbox"/> 5.直結方式	-	
	給水	<input type="checkbox"/> 1.なし	-	
排水	給湯	<input type="checkbox"/> 1.なし	-	
	排水ポンプ	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	排水管	<input type="checkbox"/> 1.自然放流・建物内分流	炭素鋼管(白, 排水) 50A 耐圧 100A	
	排水管	<input type="checkbox"/> 1.空欄	-	
消火	屋内消火栓ポンプ	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	屋内消火栓	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	消火配管	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	スプリンクラー	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
浄化槽	不活性ガス	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	浄化槽	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	昇降機①	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	台数	<input type="checkbox"/> 1	-	詳細
昇降機	昇降機②	<input checked="" type="checkbox"/> 1.なし	-	
	台数	<input type="checkbox"/>	-	詳細
	機械設備 その他 1	-	-	詳細
	機械設備 その他 2	-	-	詳細
機械設備 その他 3	機械設備 その他 3	-	-	詳細
	機械設備 その他 4	-	-	詳細
	機械設備 その他 5	-	-	詳細
	機械設備 その他 6	-	-	詳細

(参考)施設固有情報を反映しカスタマイズ(倉庫・車庫)

機械設備(2/2):換気機器の入力例

実地又は図面等により、換気機器の仕様を変更する場合は、「1.なし」を選択

BIMMS-N

実施設備情報管理システム

ユーザー: ユーザー名: 属性: ログアウト

保全実態調査・官庁建物実態調査・賃貸戸別入力・簡易

差異が生じやすい部位→

部位	仕様選択欄	部材・機器仕様	追加設定情報
熱源機器	中央方式(冷凍機) 1.なし	-	
	中央方式(冷温水発生機) 1.なし	-	
	中央方式(冷温水発生機) 1.なし	-	
	中央方式(ボイラー) 1.なし	-	
空調機	空調機 1.なし	-	
	空調機 1.なし	-	
	空調機 1.なし	-	
	ダクト 1.なし	-	
配管	配管 1.なし	-	
	換気機器 1.なし	1.なし	
	換気ダクト 1.なし	-	
	排煙 1.なし	-	
衛生器具	衛生器具 1.なし	-	
	給水 5.直結方式	-	
	給水 1.なし	-	
	給湯 1.なし	-	
排水	排水ポンプ 1.なし	-	
	排水管 1.自然放流・建	-	
	排水管 1.自然放流・建	-	
	屋内消火栓ポンプ 1.なし	-	
屋内消火栓 1.なし	-		

別画面の「**追加設定情報**」へ諸元を入力

- 部材・機器仕様に名称を入力
- 単価は実情に応じて入力
- 数量を入力
- 単位は「台」
- 更新周期は「20年」

⑬-2

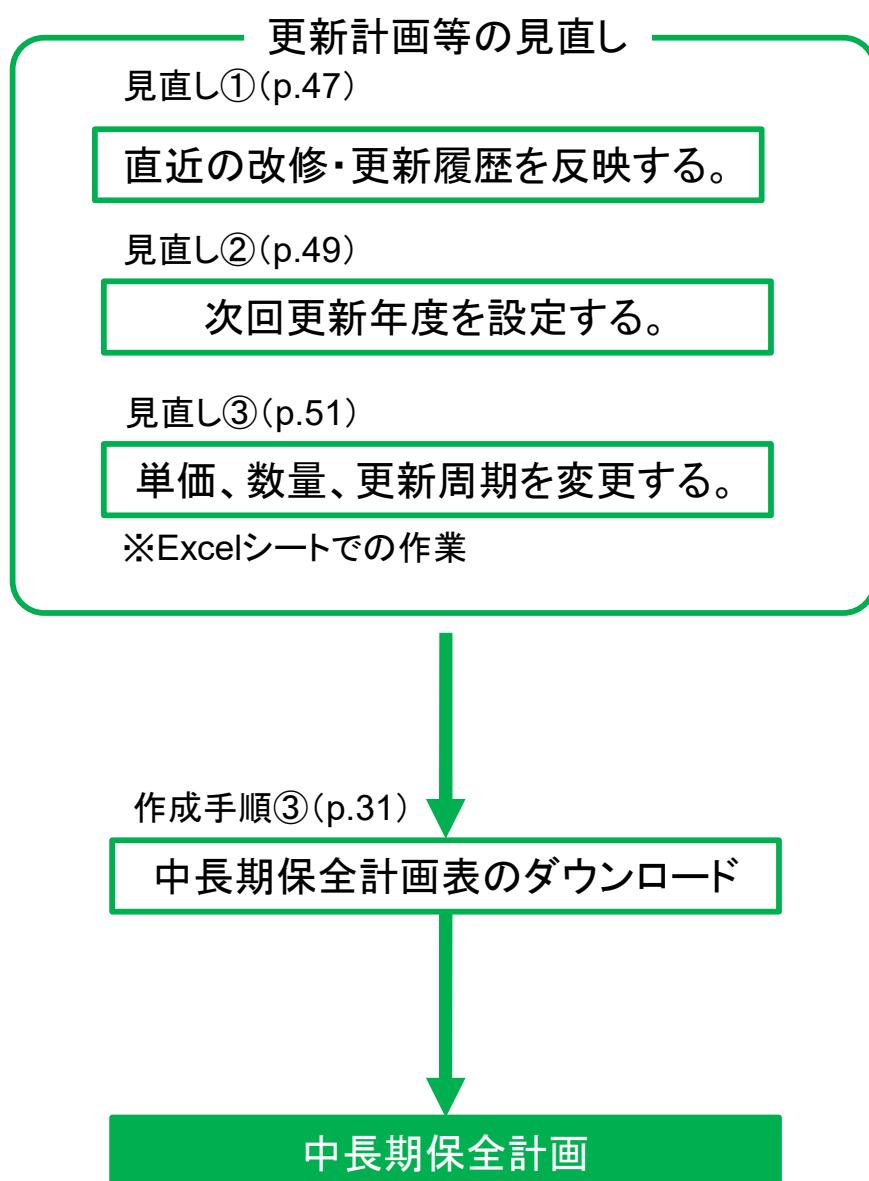
⑬-1

次に【詳細】をクリックして追加設定情報画面を表示

3. 3 中長期保全計画の更新

- 予算の平準化のための改修工事時期の設定等に伴い5年以内に見直しを行うほか、大規模な修繕が行われた後、その他必要があるときに見直します。
- 項目に順序はありませんので、対応可能な項目から選択してください。(入力する情報が多いほど、より精度の高い計画となります。)
- 入力作業が完了したら、中長期保全計画をダウンロードし、データを所定のフォルダに保存してください。

見直しフロー



3. 3 中長期保全計画の更新

見直し①

直近の改修・更新履歴を反映する

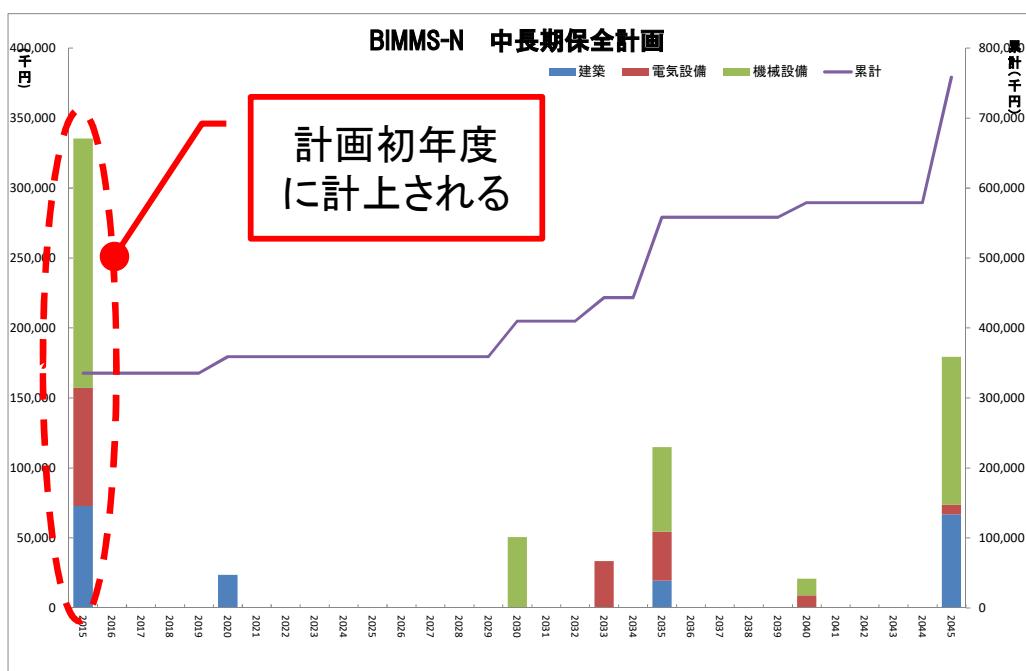
- 【更新履歴情報】画面に、部材・機器ごとの次回更新年度が自動計算されますが、過去に更新年度を迎えたものは、計画初年度(調査年度)にそれらの更新費用(直近の更新年度のものに限る)が計上されます。
- 過去の更新状況等を適切に反映させることにより、次回更新年度を補正することができます。

外壁の更新周期(標準値)は20年であるため、外壁改修工事を1980年度に実施した場合、次回は2000年度となる。

しかし、2015年度に調査を実施するまで改修工事を実施していないならば、更新年度は2015年度と自動で設定される。(他の部位も同様)

部材・機器情報(建築)					
部位	仕様選択欄	部材・機器仕様	次回更新年数 (自動算定)	更新状況 (年数)	次回更新年数 (補正入力)
外壁	3.3-1防水	シート防水	2015		
	2.リシン吹付	厚付け仕上げ木材打増	2015		
		外壁シーリング(オリジナル系)	2015		
外部窓・外部遮具	3.遮光	ガラス片引落(1,700×1,500×70)	2020		
	2.ガラス遮具	ガラス片開閉(900×2,000×120)	2045		
内部遮具	2.あり	遮断遮断片開閉(900×2,000×120)	2015		
内部床	2.カーペット類	タモーリット敷(シグレ下地)	2015		
内部壁	2.加強り(壁紙)	ビニル加強(GI工法, GB, t=12.5+12.5)	2015		

中長期保全計画Excelシート4(LCC算出グラフ)



3. 3 中長期保全計画の更新

見直し① 直近の改修・更新履歴を反映する

- 【更新履歴情報】タブをクリックします。
- 【更新履歴情報】画面が表示されたら、「更新状況(年度)」に、部材・機器を改修・更新した直近の年度を入力します。
- 入力が完了したら、「変更を保存」をクリックします。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

■ 施設維持管理 >> 施設選択 (施設維持管理) >> 建築物選択 >> 中長期保全計画作成
・施設名称: [講習会用] (国交大研修) 厅舎 (1棟)
・建築物名称: 研修員室棟51 厅舎

中長期保全計画作成

手順 基本情報 部材・機器仕様情報 **更新履歴情報**

【更新履歴情報】画面

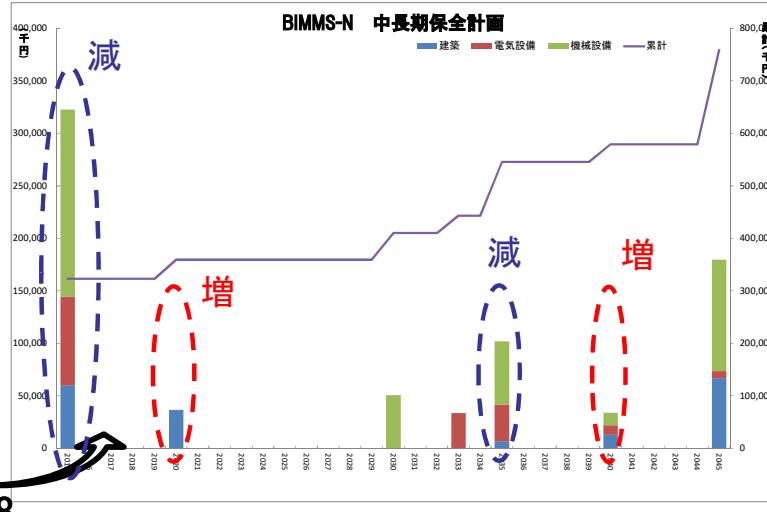
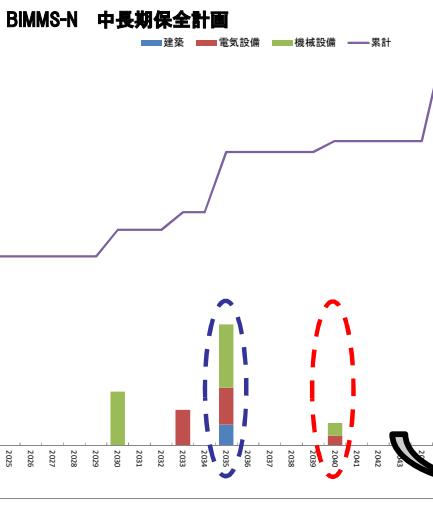
② **「変更を保存」をクリック**

① **「更新状況(年度)」に部材・機器を改修・更新した年度(直近)を入力**

部位	仕様選択欄	部材・機器仕様	次回更新年(自動算定)	次回更新年(補正入力)
外部床	3.シート防水	シート防水	2015	
外部壁	2.ガラス貼付	厚付け仕上げ塗材貼付	2020	2000
内部床		外壁シーリング (オーリカライド系)	2015	
内部壁		2.内装	2015	
内部壁		2.内装	2015	
内部壁		2.内装	2015	

建築年次: 1980年1月
調査年月日(計画策定期月日): 2015年7月
更新状況(年度):なし
次回更新年度(補正入力):なし

建築年次: 1980年1月
調査年月日(計画策定期月日): 2015年7月
更新状況(年度):外壁 2000年1月 (周期:20年)
次回更新年度(補正入力):なし

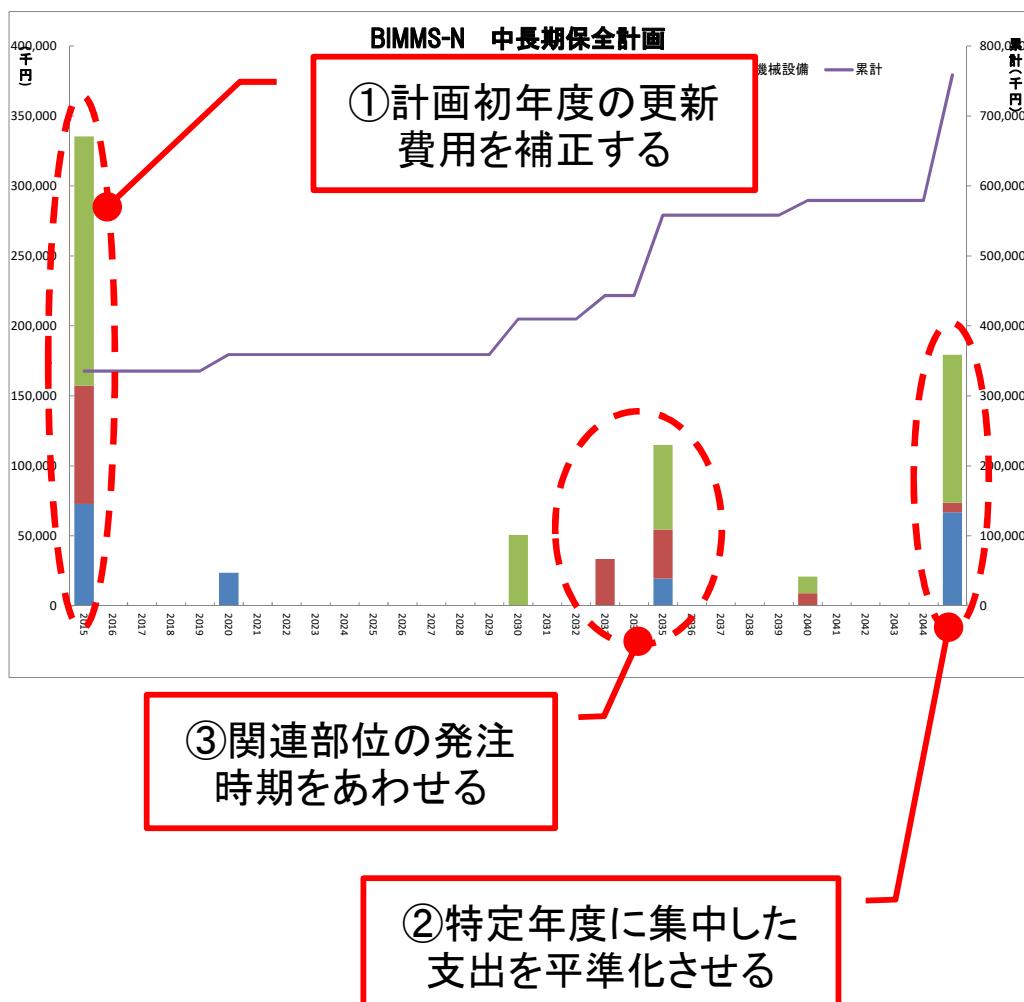


3. 3 中長期保全計画の更新

見直し② 次回更新年度を設定する

- 【更新履歴情報】画面の「次回更新年度(補正入力)」は、次回の更新年度を任意に入力できるため、既に更新時期が過ぎているが更新していない部材・機器等の次回の更新時期を、実際の劣化状況等に応じて任意に設定することができます。
- また、次回の更新年度を任意に設定することにより、更新時期や費用が特定の年度に集中しようないように平準化を図ることもできます。
- さらに、関連する部位の更新時期を同一年度に設定することにより、修繕計画の合理化を図ることもできます。

本見直しの目的



3. 3 中長期保全計画の更新

見直し② 次回更新年度を設定する

- 【更新履歴情報】タブをクリックします。
- 【更新履歴情報】画面が表示されたら、「次回更新年度(補正入力)」に、自ら設定した次回の更新年度を入力します。
- 入力が完了したら、「変更を保存」をクリックします。

BIMMS-N
官庁施設設備管理システム

ユーザー名：
属性：各省担当者
ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物保全実態調査
■ 保全実態調査結果診断・分析
■ 保全実態調査結果診断・分析
■ 施設維持管理
■ 点検記録情報管理
■ 保全実態情報管理
■ 保全実態調査
■ 中長期保全計画作成
■ 中長期保全計画集計
■ 設置関連資料
■ 点検リマインダー
■ 建築物基本情報登録
■ 施設予修要求状況確認
■ 施設実態状況調査・確認
■ TOP
■ パスワード変更
■ ログアウト

部材・機器情報(機械設備)

② 部位

仕様選択欄

部材・機器仕様

次回更新年度(自動算定)

更新状況(年度)

次回更新年度(補正入力)

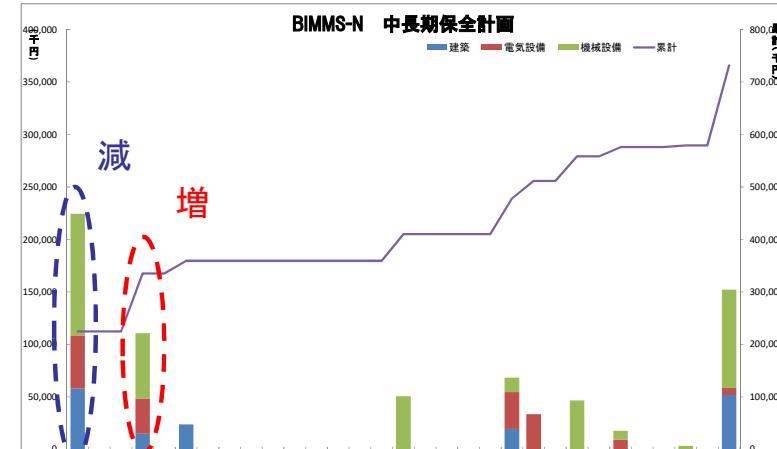
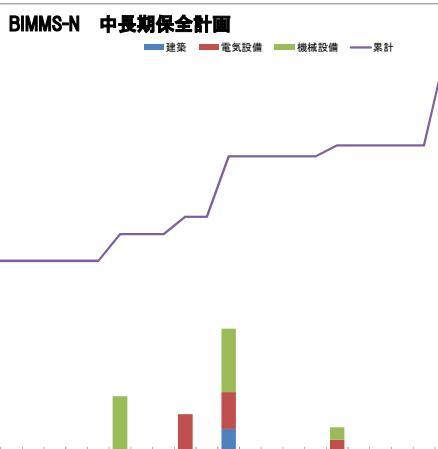
「変更を保存」をクリック

「次回更新年度(補正入力)」に任意に設定した更新年度を入力

①

建築年次: 1980年1月
調査年月日(計画策定期月日): 2015年7月
更新状況(年度): なし
次回更新年度(補正入力): なし

建築年次: 1980年1月
調査年月日(計画策定期月日): 2015年7月
更新状況(年度): なし
次回更新年度(補正入力): 内部天井 2018年
照明器具 2018年
空調機 2018年



3. 3 中長期保全計画の更新

見直し③ 単価、数量、更新周期を変更する

- ダウンロードした中長期保全計画表(Excelシート)を開いて、シート「2_入力チェックシート」を表示します。(この作業はBIMMS-Nで行うことはできません。)
- 緑色の箇所に、変更したい単価、数量、更新周期を入力します。
- 入力が完了したら、Excelシートを上書き保存します。
- Excelシートで修正した内容をBIMMS-Nに反映させるためには、続いてインポート作業が必要となります。

中長期保全計画Excelシート2(チェックシート)

BIMMS-N 中長期保全計画

【2_入力チェックシート】入力項目の確認と単価等の修正（実数値による保全計画）

■入力項目の確認			■単価等						■更新年度等算出									
部位	該当の有無	部材名称	単価(円)	単価(円) （User）	数量	数量 （User）	単位	金額(円)	周期	周期 （User）	次回更新年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
屋根		金属	5,518				㎡		30									
		スレート（波板）	3,849				㎡		30									
	○	シート防水	5,311		1.22		㎡	6,530,475	20			2015	6,530					
		塗膜防水	7,177				㎡		20									
		アスファルト露出防水	5,511				㎡		20									
		かわら類	6,677				㎡		30									
		アスファルト防水押えコンクリート	9,770				㎡		30									
		その他()																
		小計											6,530	0	0	0	0	
外壁		外壁シーリング（ポリウレthane系）	1,848				m		15									
		モザイクタイル張（マスク張）	9,779				㎡		40									
	○	厚付け仕上げ塗材E種	5,400		2.34		㎡	12,855,659	20			2015	12,856					
		複層仕上げ塗材（コンクリート下地複層塗材CE）	6,300				㎡		15									
		花崗岩張（1等品本磨乾式工法40）	81,255				㎡		65									
		ハネル張（押出成形セメント板フラットハネル50t）	13,900				㎡		30									
		カーテンウォールPC製三丁掛タイル（t=120）	54,833				㎡		65									
		その他()																
		小計											12,856	0	0	0	0	
外部窓	○	アルミ製片引窓（1,700×1,500×70）	53,940		44		所	23,769,900	40			2020						23,770
		鋼製片引窓SOP（900×2,000×120）	77,600				所		30									
	○	ステンレス製片引扉（900×2,000×120）	558,933		2		所	13,415,112	65			2045						
		その他()												0	0	0	0	0
		小計											12,652	0	0	0	0	0
内部建具	○	鋼製軽量片開扉（900×2,000×120）	69,940		18		所	12,651,900	30			2015	12,652					
		小計											12,652	0	0	0	0	0
		ビニル床シート張（コンクリート下地 NC発泡層なし）	3,340				㎡		30									
	○	タイルカーペット敷（コンクリート下地）	6,000		2.44		㎡	14,786,400	30			2015	14,786					
		タイルカーペット張（アセチルアクリル酸樹脂）	22,049				㎡		65									
		タイル張（磁器質100×100）	15,000				㎡		65									
		縁甲板張り	23,548				㎡		30									
		電敷き	13,045				㎡		30									
		その他()												14,786	0	0	0	0
		小計											10,938	0	0	0	0	0
内部床	○	内壁 ボードEP	6,648				㎡		30				2015	10,938				
	○	ビニルクロス張（GL工法、GB、t=12.5+12.5）	9,300		1,16		㎡	10,938,259	30									
		タイル張（磁器質100×100）	10,943				㎡		65									
		ウォルナット練付張（t=9、胴縁共）	12,549				㎡		30									
		可動間仕切壁（H=3,000）	21,000				㎡		40									
		その他()												10,938	0	0	0	0
		小計																
内部天井	○	ロックウール化粧吸音板張（PB下地 t=9.5 t=12）	7,340				㎡		30				2015	15,074				
		化粧石膏ボード貼	3,700		3.99		㎡	15,073,875	30									
		ビニルクロス張（GB下地 t=9.5）	6,800				㎡		30									
		システム天井	35,340				㎡		40									
		合板張り	10,747				㎡		30									
		アルミニモールディング張(W=100)	12,840				㎡		40									
		その他()												15,074	0	0	0	0
		小計												0	0	0	0	0
建築その他		建業合計											72,837	0	0	0	0	0
		建築合計												0	0	0	0	0

単価、数量、更新周期を変更したい場合は、緑色の箇所に入力。

3. 3 中長期保全計画の更新

見直し③ 単価、数量、更新周期を変更する

- 建築物選択の【保存】ボタンをクリックします。
- 【インポート】画面が表示されたら、「参照」をクリックして、修正した中長期保全計画表を選択します。
- 「取り込み」をクリックしてデータを取り込みます。
- どの施設の建築物でもインポートすることができるので、必ず施設名称及び建築物名称を確認してインポートしてください。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査関連資料
・点検リマインダー
・建物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集計・確認

■ TOP

■ パスワード変更

■ ログアウト

■ 施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 建築物選択

・施設名称：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）

・建築物選択

戻る

主要建築物情報	棟番号	建築物名称	建築年月	作成	更新	保存	出力	削除
○	1	庁舎	1990年 1月	作成	更新	保存	出力	削除
	2	庁舎2	2000年 2月	作成	更新	保存	出力	削除

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査関連資料
・点検リマインダー
・建物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集計・確認

■ TOP

■ パスワード変更

■ ログアウト

■ 施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 建築物選択 >> インポート

インポート

・ファイルを選択

ファイル選択 戻る 取り込み 参照…

②

「取り込み」をクリック

【インポート】画面

「参照」をクリックして、BIMMS-Nに取り込む中長期保全計画(Excelファイル)を選択。

3. 3 中長期保全計画の更新

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕部品検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■調査閲覧資料
・点検リマインダー
・建物物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集集・確認

■TOP
■パスワード変更
■ログアウト

■施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 建築物選択
・施設名称：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）
・建築物選択

戻る

主要建築物情報	様番号	建築物名称	建築年月	作成	更新	保存日	削除
○	1	庁舎	1990年 1月	作成	保存	出力	2021/03/11
	2	庁舎2	2000年 2月	作成	保存	出力	削除

取り込みが完了すると保存日が設定される。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕部品検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■調査閲覧資料
・点検リマインダー
・建物物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集集・確認

■TOP
■パスワード変更
■ログアウト

■施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 建築物選択
・施設名称：【講習会用】（国交大研修）庁舎（1班）
・建築物選択

戻る

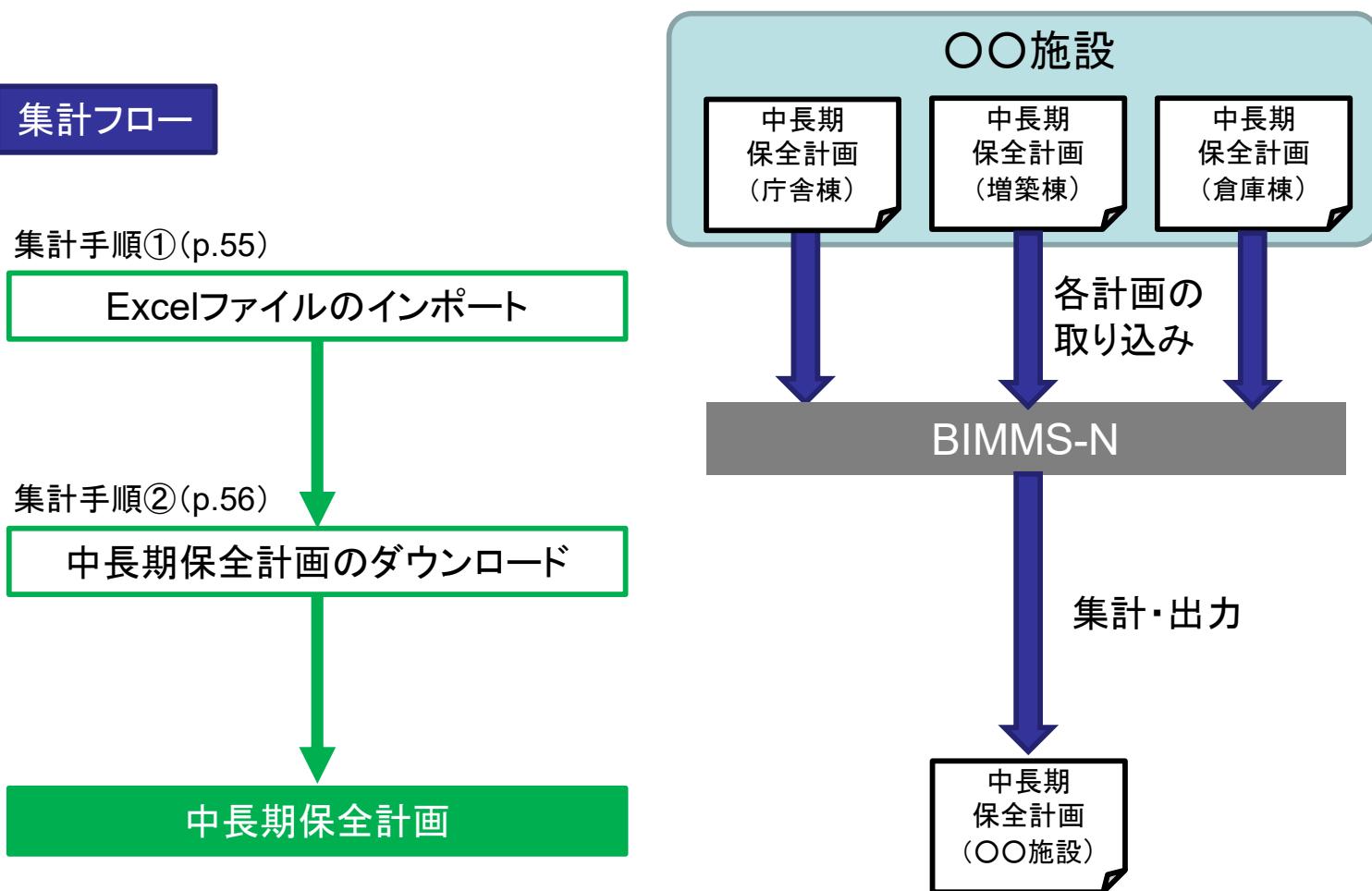
主要建築物情報	様番号	建築物名称	建築年月	作成	更新	保存日	削除
○	1	庁舎	1990年 1月	作成	保存	出力	2021/03/11
	2	庁舎2	2000年 2月	作成	保存	出力	削除

「出力」をクリックすると
保存した中長期保全計画表が
出力される。

保存した中長期保全計画表
を削除する際は「削除」をク
リック。（保存日がクリアされ
る。）

3. 4 中長期保全計画の集計

- 施設内に複数棟の建築物がある場合、それぞれの中長期保全計画を集計することにより、施設全体の修繕費の大まかな総額を把握することができます。
- 中長期保全計画の集計を行うためには、中長期保全計画表(Excelシート)をBIMMS-Nにインポートする必要があります。(中長期保全計画表を修正していく必要も)



3. 4 中長期保全計画の集計

手順① Excelファイルのインポート

- 建築物選択の【保存】ボタンをクリックします。
- 【インポート】画面が表示されたら、「参照」をクリックして、修正した中長期保全計画表を選択します。
- 「取り込み」をクリックしてデータを取り込みます。
- どの施設の建築物でもインポートする事が可能ですので、必ず施設名称及び建築物名称を確認してインポートしてください。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査関連資料

■ 点検リマインダー
・建物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集計

■ TOP

■ パスワード変更

■ ログアウト

■ 施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 建築物選択

・施設名称：【講習会用】（国交大研修） 庁舎（1班）

・建築物選択

戻る

主要建築物情報	棟番号	建築物名称	建築年月	作成	更新	保存	出力	削除
○	1	庁舎	1990年 1月	作成	更新	保存	出力	削除
	2	庁舎2	2000年 2月	作成	更新	保存	出力	削除

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

ユーザー：
ユーザー名：
属性：各省担当者

ログアウト

■ 保全実態調査・官庁建物実態調査
・調査票入力・閲覧

■ 保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析

■ 施設維持管理
・点検記録情報管理
・修繕履歴情報管理
・修繕履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■ 調査関連資料

■ 点検リマインダー
・建物基本情報登録
・施設予算要求状況確認
・点検実施状況集計

■ TOP

■ パスワード変更

■ ログアウト

■ 施設維持管理 >> 施設選択（施設維持管理） >> 建築物選択 >> インポート

インポート

・ファイルを選択

ファイル選択 戻る 取り込み 参照...

②

「取り込み」をクリック

【インポート】画面

「参考」をクリックして、BIMMS-Nに取り込む中長期保全計画(Excelファイル)を選択。

3. 4 中長期保全計画の集計

手順② 中長期保全計画のダウンロード

- BIMMS-Nの画面左側のグローバルナビゲーションから、「中長期保全計画集計」をクリックします。
- 施設検索画面が表示されたら、「検索」をクリックします。(検索条件の入力は不要です。)

グローバルナビゲーション



施設識別コード	施設名称	所在地	管理官署（省庁名）	実地指導担当當総事務所等	中長期保全計画集計

3. 4 中長期保全計画の集計

手順② 中長期保全計画のダウンロード

- 中長期保全計画の集計を行う施設の「ダウンロード」をクリックします。
- ダウンロードしたデータが施設全体の中長期保全計画となりますので、任意のフォルダを作成し、データを保存してください。

BIMMS-N
官庁施設情報管理システム

■施設維持管理 >> 集計施設選択

・条件設定

施設名称: 【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1号)
所在地:
管理官署(省庁名):
実地指導担当當緒事務所等:
検索

■施設一覧

施設識別コード	施設名称	所在地	管理官署(省庁名)	実地指導担当當緒事務所等	中長期保全計画集計	選択
	【講習会用】(国交大研修) 厅舎(1号)			801.本省官庁當緒部直轄		<input checked="" type="checkbox"/> ダウンロード

■保全実態調査・官庁建物実態調査
・履歴票入力・閲覧

■保全実態調査結果診断・分析
・保全実態調査結果診断・分析ツール

■施設維持管理
・点検記録情報管理
・構造履歴情報管理
・構造履歴検索
・中長期保全計画作成
・中長期保全計画集計

■調査関連資料
・点検リマインダー
・建築物基本情報登録
・施設予算要状状況確認
・点検実施状況集計・確認
・注重項目メッセージ設定
・点検実施状況保存

■システム管理
・施設基本情報管理
・ユーザーグループ管理
・履歴グループ管理
・保全実態調査開始・確定処理
・タスク一情報管理
・お知らせ情報管理

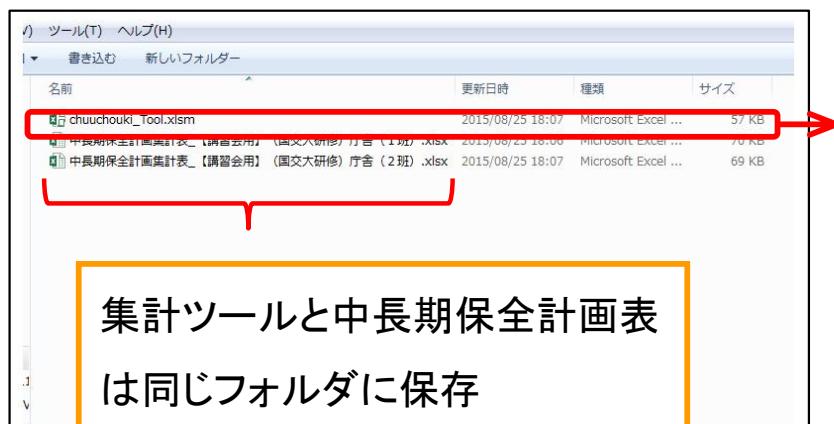
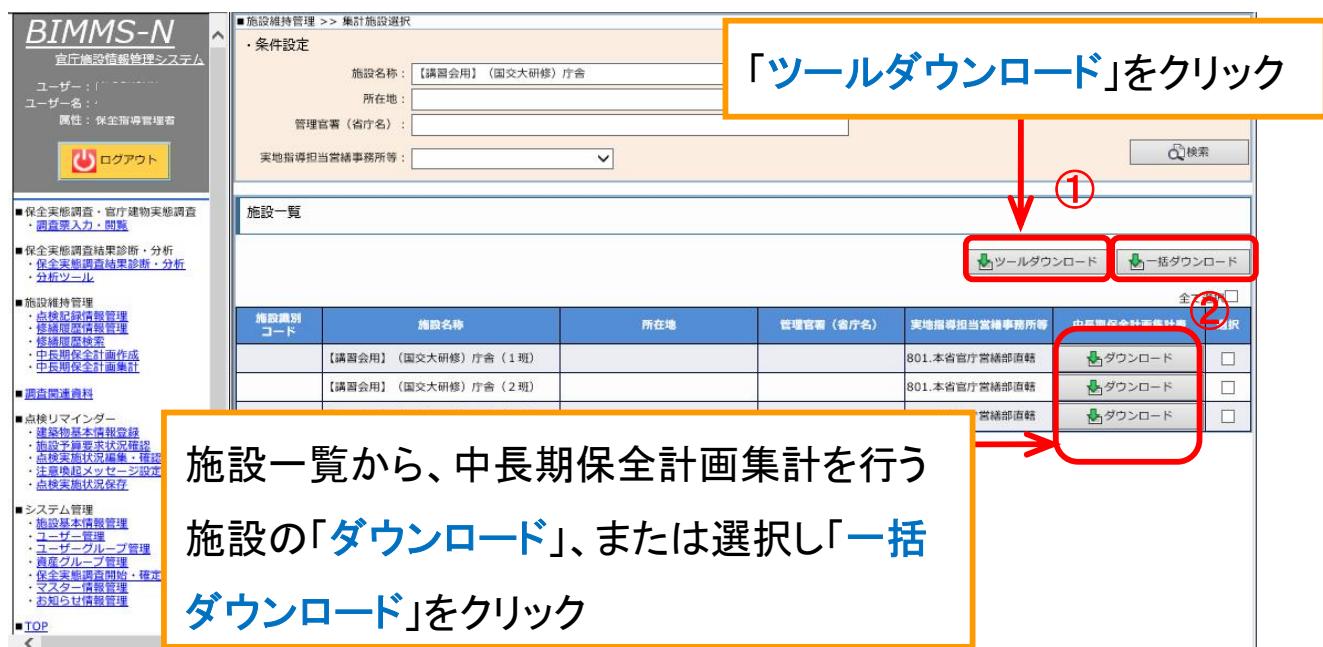
■TOP

施設一覧から、中長期保全計画集計を行う
施設の「ダウンロード」をクリック

複数の施設を選択する場合は「すべて選択」
または「選択」にチェックをして「一括ダウン
ロード」をクリック(10件まで一括でダウン
ロードできます。)

(参考)中長期保全計画の集計(複数施設)

- 複数施設の中長期保全計画を集計することにより、ブロック機関等において所管施設の修繕費の大まかな総額を把握することができます。
- 「ツールダウンロード」をクリックして、「chuuchouki_Tool.xlsm」をダウンロードし、データを所定のフォルダに保存してください。
- 中長期保全計画の集計を行う施設の「ダウンロード」をクリックし、データを集計ツールと同じフォルダに保存してください。同じフォルダに保存しないと、集計データを作成することができません。
- 「chuuchouki_Tool.xlsm」ファイルを起動し、シート「メイン画面」にある「取り込み」をクリックします。



【メイン画面】シート

【本ツールの説明】
本ツールは、官庁施設情報管理システム
官庁施設情報管理システムの中長期保全計画

【本ツールのシートの説明】
メイン画面:
本ツールの説明、各EXCELを本ツールに取り込む「取り込み」ボタンがあります。
部位別集計表:
各「中長期保全計画集計表.xlsx」のうち、部位別集計表を取り込み、合算した結果です。
合計値集計表:
各「中長期保全計画集計表.xlsx」のうち、合計値集計表を取り込み、合算した結果です。
取り込み結果:
各「中長期保全計画集計表.xlsx」の取り込み結果を表示します。
ワーク:
自由に使用できるワークシートです。メモ書きなどにご利用ください。

【本ツールの利用方法】
①「メイン画面」シートを開き、「取り込み」ボタンをクリックしてください。
②各EXCELのデータが本ツールに取り込まれ、各集計表で合算が行われます。

【ご利用にあたっての注意】
本ツールと各中長期保全計画表を同じフォルダに配置して使用してください。
また、以下の点にご注意ください。
① EXCELファイル以外は取り込み対象外となります。
② EXCELファイル内の表形式が不正であると判断された場合、該当ファイルは取り込み対象外となります。取り込み対象外となるファイルは以下のようなファイルです。
・部位別集計シート、合計値集計シートが存在しない。
・ヘッダ部分に存在するシステム名称に誤りがある。
③ EXCELファイル内に空行（データが入力されていない行）があった場合、該当行は合算対象外となります。
④ 部位別集計表について、部位に本EXCELに登録されていない値が入力されていた場合、該当行は合算対象外となります。

取り込み

「chuuchouki_Tool.xlsm」ファイルを開き、シート
「メイン画面」にある「取り込み」をクリック

(参考)中長期保全計画の集計(複数施設)

■ 「chuuchouki_Tool.xls」ファイルに部位別集計、合計値集計一覧が表示されます。

「chuuchouki_Tool.xls」Excelシート(部位別集計)

BIMMS-N 中長期保全計画 部位別集計(2015年～2045年)

施設名称	施設識別コード	建築年月	建築物識別コード	棟番号	建築物名称	延べ面積(国財 m ²)	調査年月(計画策定期)	部位	2015	2016	2017	2018	2019	2020
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		42	研修員番号42 庁舎	6,100.00	2015年7月	昇降機	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		42	研修員番号42 庁舎	6,100.00	2015年7月	機械設備その他	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	屋根	0	0	0	0	0	6,530
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	外壁	0	0	0	0	0	12,856
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	外部窓・外部建具	0	0	0	0	0	23,770
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	内部建具	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	内部床	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	内部壁	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	内部天井	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	建築その他	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	受変電	0	0	0	0	0	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	太陽光発電・直流電源・自家発	0	0	0	0	0	6,526
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	電灯・動力	0	33,537	0	0	0	13,188
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	通信・情報	0	0	0	0	0	15,165
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100.00	2015年7月	屋外	0	0	0	0	0	169

「chuuchouki_Tool.xls」Excelシート(合計値集計)

BIMMS-N 中長期保全計画 合計値集計(2015年～2045年)

施設名称	施設識別コード	建築年月	建築物識別コード	棟番号	建築物名称	延べ面積(国財 m ²)	調査年月(計画策定期)	2015	2016	2017	2018	2019	2020
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		1	研修員番号1 庁舎	6,100	2015年7月	977,343	0	0	0	0	41,343
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		15	研修員番号15 庁舎	6,100	2015年7月	324,823	0	0	0	0	41,343
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		22	研修員番号22 庁舎	6,100	2015年7月	111,794	120,613	141,423	30,542	44,865	0
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		25	研修員番号25 庁舎	6,100	2015年7月	334,684	0	0	0	0	165,193
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		40	研修員番号40 庁舎	6,100	2015年7月	0	0	0	0	0	23,770
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		42	研修員番号42 庁舎	6,100	2015年7月	0	0	0	0	0	23,770
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(1班)		1980年1月		51	研修員番号51 庁舎	6,100	2015年7月	3,026	33,537	0	0	0	124,901
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(2班)		1980年1月		2	研修員番号2 庁舎	6,100	2015年7月	343,715	0	0	0	0	41,343
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(2班)		1980年1月		11	研修員番号11 庁舎	6,100	2015年7月	0	0	0	0	0	41,343
【講習会用】(国交大研修) 庁舎(2班)		1980年1月		19	研修員番号19 庁舎	6,100	2015年7月	339,033	0	0	0	0	165,193

(参考)改訂履歴(1)

改訂時期	改訂内容
H27.10	策定
H28.4	<p>3.2「中長期保全計画の見直し」において、施設用途を踏まえた見直し例（宿舎、倉庫、車庫）を追加</p>
R3.4	<p>1. 3① 保全台帳 ■保全台帳様式の差し替え</p> <p>2. 1 点検記録情報の管理 ■グローバルナビゲーション変更に伴う画像差し替え ■インポート追加に伴う手順追加</p> <p>2. 2 修繕履歴情報の管理 ■グローバルナビゲーション変更に伴う画像差し替え ■インポート追加に伴う手順追加</p> <p>2. 3 修繕履歴情報の検索 ■修繕履歴検索機能追加に伴う手順追加</p> <p>3. 1 中長期保全計画の作成 ■グローバルナビゲーション変更に伴う画像差し替え ■建築物選択の画面変更に伴う手順修正</p> <p>3. 2 中長期保全計画の見直し ■グローバルナビゲーション変更、および中長期保全計画作成のインポートタブ削除に伴う画像差し替え ■建築物選択の画面変更に伴う手順修正（保存、出力、削除）</p> <p>3. 3 中長期保全計画の集計 ■一括ダウンロード機能追加に伴う手順修正</p> <p>その他 ■ページ番号の見直し</p>
R4.2	<p>1. 1 背景及び目的 ■国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）第二期策定に伴う修正 ■官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画（行動計画）」策定の手引き改定に伴い、図表、字句の修正</p> <p>1. 2 施設管理者の取組 ■国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）第二期策定に伴う修正 ■官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画（行動計画）」策定の手引き改定に伴い、図表、字句の修正</p> <p>1. 3 個別施設計画の構成②中長期保全計画 ■国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）第二期策定に伴う修正 ■官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画（行動計画）」策定の手引き改定に伴い、図表、字句の修正</p>

(参考)改訂履歴(2)

改訂時期	改訂内容
R4.2	<p>第3 中長期保全計画の作成・更新 ■国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)第二期策定及び官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画(行動計画)」策定の手引き改定に伴い、表題を修正 3. 1中長期保全計画の作成 ■国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)第二期策定及び官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画(行動計画)」策定の手引き改定に伴う字句の修正 3. 2施設固有情報を反映しカスタマイズ ■国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)第二期策定及び官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画(行動計画)」策定の手引き改定に伴い、これらとの区別のため、従前の「見直し」を当3. 2「カスタマイズ」と3. 3「更新」に区分。図表・字句の修正 3. 3中長期保全計画の更新 ■国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)第二期策定及び官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画(行動計画)」策定の手引き改定に伴い、表題、図表、字句修正及び3. 3としての項番の追加 3. 4中長期保全計画の集計 3. 3追加に伴う項番の修正</p>